

579-382



1200501521580



油脂工業関係

査報告

貿易課

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

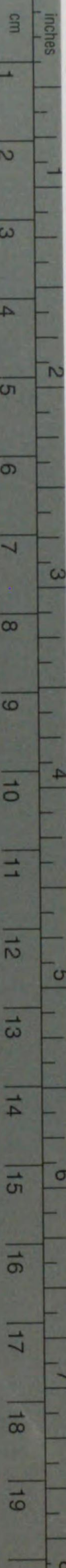
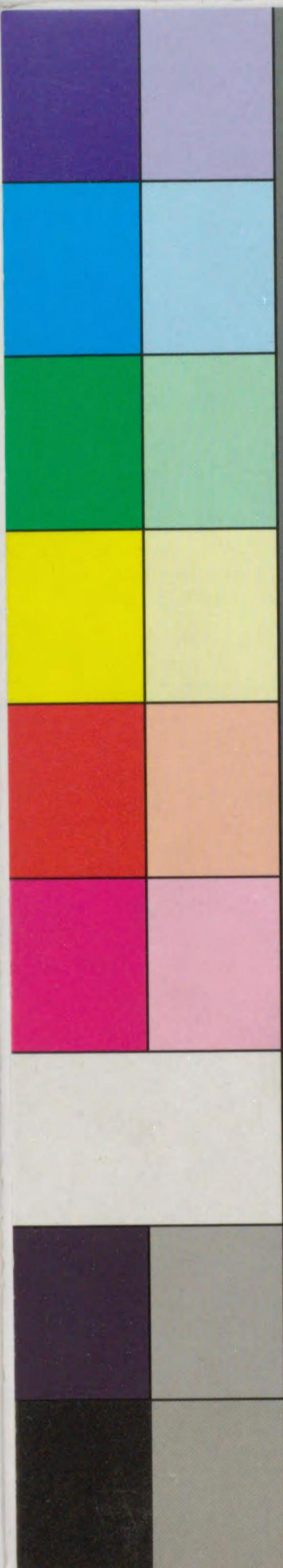
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



昭和四年七月

松油脂工業ニ關スル調査報告

商工省商務局貿易課

(昭和四年實第三十號)

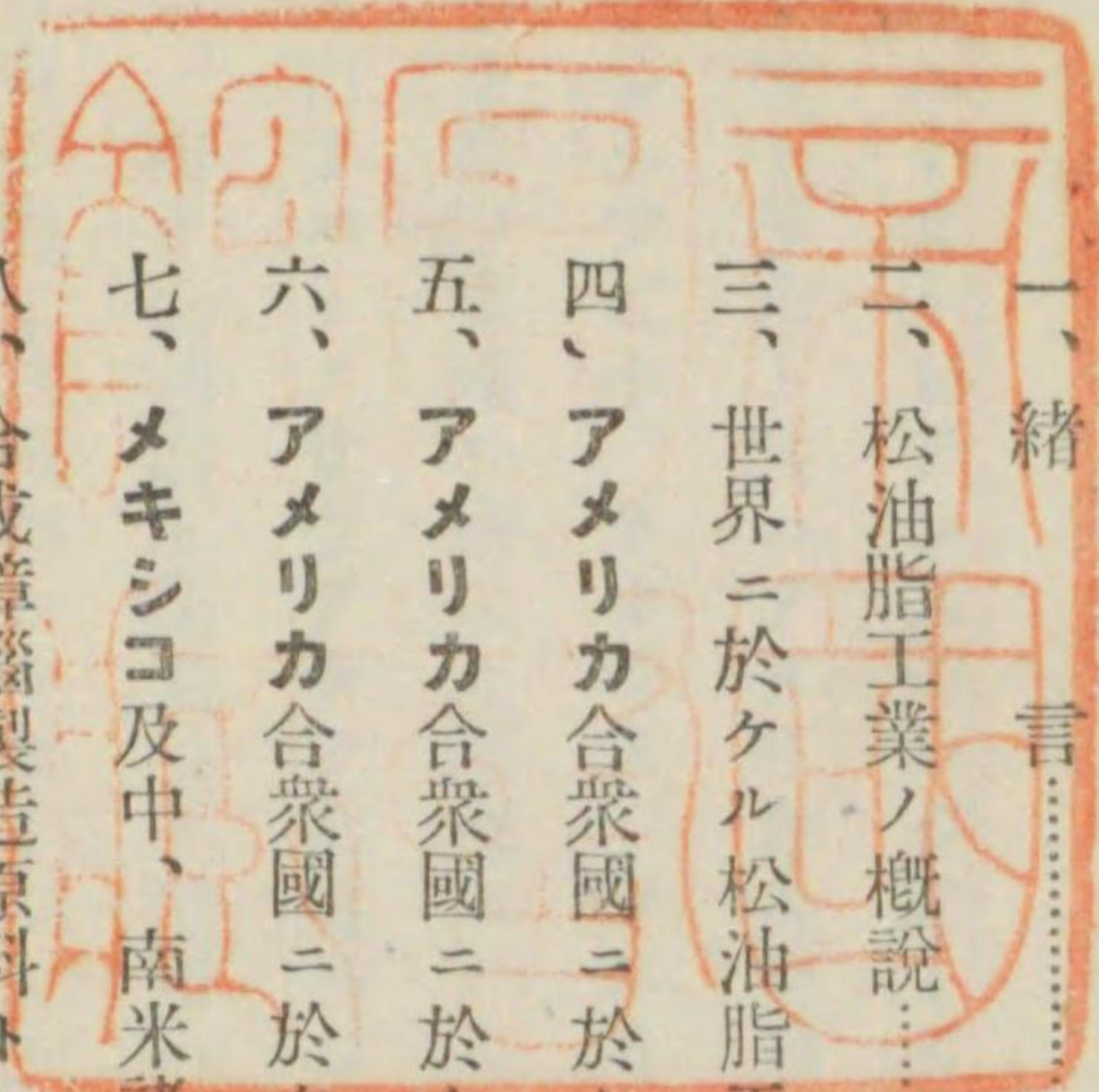
(印刷ヲ以テ筆記ニ代フ)

松油脂工業ニ關スル調査報告

發行所寄贈本

目次

一、緒言	一頁
二、松油脂工業ノ概説	二頁
三、世界ニ於ケル松油脂工業ノ概況	四頁
四、アメリカ合衆國ニ於ケル松油脂工業ノ沿革	七頁
五、アメリカ合衆國ニ於ケル松油脂ノ取引	一五頁
六、アメリカ合衆國ニ於ケル松油脂ノ海外輸出	二九頁
七、メキシコ及中、南米諸國ニ於ケル松油脂工業ノ將來	六二頁
八、合成樟腦製造原料トシテノターペンタイン	七四頁



松油脂工業ニ關スル調査報告

緒言

在ニューオーレアンズ市 河井信三

ニューオーレアンズ市ハジョージア州ノサヴァナア市及フランスウイツグ市、フロリダ州ノジャクソンヴィル市及ベ
 ンサマラ市ト共ニアメリカ合衆國南方諸州ニ於ケル松油脂工業製品中心市場ノ一ニシテ周圍ノデヨウジア、アラバマ、
 ミシシッピ、テキサス、フロリダノ諸州及當ルイジアナ州ニハ廣大ナル松樹林ノ發達ヲ見、加フルニ隣接スルメキ
 シコ及中米或ハ南米ノ諸國ニハ未タ斧鉞ヲ知ラサル松樹林ノ鬱蒼タルモノアリ、原料供給ノ關係上ニニューオーレアン
 ス市ヲハシメサヴァナア市或ハジャクソンヴィル市等ノ松油脂市場トシテノ將來ハマサニ洋々タルモノアリト云フヘ
 シ。而テ松油脂工業製品ノ需要ハ頗ル多方面ニシテ先ツ主産物タルターペンタインカ各種塗料用トシテ絶大ナル用途
 ヲ有シ第二次産物タルロージンカ石鹼製造用トシテ廣ク用キラルル外ニ或ハ製紙料トシテ或ハリノリウム製造用トシ
 テ或ハ醫藥用化學用トシテ消費量年ト共ニ多キヲ加ヘツツアリ

茲ニ最モ吾人ノ注目ヲ惹ク事ハ獨逸國カ年々米國ヨリ多量ノターペンタインヲ輸入シ之ヲ材料トシテ合成樟腦ヲ製造
 シツツアル事ナリ、獨逸ニ於ケル合成樟腦ノ工業的發達ハ實ニ吾カ天然樟腦ノ販路ニ對スル一大脅威ト云フヘク今日
 ニ於テ之カ將來ノ對策ヲ講スルニアラサレハ悔ヲ後日ニ貽ス事ナキヲ保セサルヘシ。斯クノ如キ關係ニ於テ筆者ハ當

地方ヲ中心トシテ産出サルル松油脂製品カ現在ニ於テ既ニ多量ニ本邦ニ輸入サレツツアリ、加之將來合成樟腦ノ問題ニ關聯シテ一層ノ重要性ヲ有スルニ至ルヘキ可能性ノ潜在スル事ヲ考ヘ之ニ關スル調査ヲ試ミタリ、依ツテ得タル處ノ結果ヲ茲ニ報告スルト共ニ些カ所見ヲ述ヘテ大方ノ參考ニ資セント欲スル次第ナリ。

松油脂工業ノ概況

此處ニ松油脂工業ト稱スルハ松柏科植物ニ含有サルル樹脂即チ所謂松脂(マツヤニ)ヲ蒸溜シテターペンタイン(Turpentine)ローシン(Rosin)及ター(Tar)等ヲ採取スルモノナリ、松柏科(Coniferae)ニ包含サルル植物ノ種類ハ頗ル多ク其ノ何レモカ一般ニ松脂ヲ含有スル事ハ人ノ知ル處ナレトモ現在松油脂工業ノ原料トシテ利用サルルハ其ノウチマツ屬(Pinus)ニ屬スル數種ニ限ラレ當地方ニ於テ一般ニ利用サルルハ Longleaf Pine (Pinus palustris Mill.), Slash Pine (Pinus Caribaea Mor.), Loblolly Pine (Pinus taeda L.), Shortleaf Pine (Pinus echinata Mill.) 等ヲ主トシ其ノ他所謂 Cuban Pine 或ハ Northern Pitch Pine 等モ用ケラルル事アリ 是等ノ松樹ヨリ松油脂ヲ製出スルニ大別シテ二ツノ方法アリ

第一ハ松樹幹ニ扁材ニ達スル傷ヲ付ケテタツピングヲ行ヒ恰モゴム樹液ヲ採集スルト同様ノ方法ニヨリテ流出スル樹脂ヲ集メ之ヲ蒸溜シテ揮發性ノターペンタイント不揮發性ノロージントヲ分ツ、コノ方法ニヨリテ得タルターペンタインヲガムターペンタイン(Gum Turpentine)ト稱ス

第二ハ松樹幹ヲ適當ノ長サニ切斷シテ普通直徑五尺長サ十六尺ノ蒸溜釜ニ納メ之ニ蒸氣ヲ通シテ蒸溜ヲ行ヘターペンタイン(Turpentine) バイナール(Pine Tar) バイナールオイル(Pine Tar Oil) 及バインオイル(Pine Oil)

ノ混合物カ蒸氣トシテ溜出シ木炭カ残渣トシテ殘ル、此ノ蒸氣ヲ銅製ノ蛇管ヲ以テ水中ヲ導キ冷却シテ油狀ノ液ニ還元シ、更ニコノ液ヲ蒸溜シテ輕油トタールトニ分チ、得タル輕油ヲ更ニ分溜シテターペンタイン及ロージン等ヲ分離スルモノリ、此ノ方法ヲ Destructive Distillation ト云ヒ斯クテ得タルターペンタインヲウツドターペンタイン(Wood Turpentine)ト稱ス、第二回目ノ蒸溜ニ於テ得タル處ノタールハゴム工業上ノ必要品タリ。

第一ノ方法ハ松油脂工業ニ於ケル主產品タルターペンタイン産出ノ割合大ナルカ故ニ最モ有利ニシテ一般ニ行ハレ、第二ノ方法ハターペンタインノ産出量ニ於テ劣レトモ、一般ニ松樹ハ三四年ノ樹液採集ニヨリテ樹勢著シク衰ヘ樹脂ノ流出量減シ或ハ枯死ニ瀕スルモノナレハタツピングヲ繼續シタル後ニ伐採シテ尙多量ニ樹幹ニ殘留スル樹脂ヲ利用スル意味ニ於テ第一ノ方法ト併用セラルルモノナリ

樹脂採集ニ用ケラルル松樹ハ普通直徑一〇吋以上ノモノニシテ、コレタケノ生長ヲナスニハ最モ發育速カナリト云フ スラツシユバインニ在リテモ少クモ二十年乃至二十五年ヲ要ス

比	重	ウツドターペンタイン	ガムターペンタイン
沸騰點	〇・八六六—〇・八六〇	一五〇—一五七(度攝氏)	〇・八七五—〇・八六二
全量ノ九割ヲ蒸發スルニ要スル溫度	一八〇(度攝氏)	一五〇—一六〇(同上)	一七〇(同上)
光線屈折係數	一・四八三—一・四六三	一・四七八—一・四六五	
縮合残渣	二パーセント	二パーセント	

世界ニ於ケル松油脂工業ノ概況

世界ニ於ケルターペンタイン及ロージンノ産額ハ大戦前ニアリテハターペンタイン約五千二百萬ギアロン、ロージン約二百九十萬樽(一樽風袋共五〇〇ポンド)ナリ戦後ハ然ルニ二割乃至二割五分ノ減少ヲ來セリ之ハ主トシテアメリカ合衆國ニ於ケル産額ノ減少ニ基クモノニシテ其ノ理由ハ製造原料タル松樹林ノ衰退ニ歸スヘキモノト云ハル

歐洲諸國ニ於ケル松油脂工業ヲ見ルニスエーデンニアリテハターペンタイン及液狀ロージン即チ Tar Oil ハ製紙副産物トシテ回收セラレ、スヰスニ於テモ同シク製紙副産物トシテ少量ニ生産セラル、之所謂「縦テレピン油」ナリ、フランス、スペイン、ホルトガルニ於テハ主トシテ海濱ノ松樹林ヲ利用シテターペンタイン及ロージンノ製造ヲ行フ、ギリシア及アルゼリア等ニ於テハ Aleppo Pine ナ原料トシ、中央獨逸ニテハ Scotch Fir 或ハ Norway Pine ナ行フ

世界主要松油脂生産國ニ於ケル昨年度ノ産額ハ別表及圖ニ示スカ如シ

世界主要松油脂生産國ニ於ケル一九二六年度及一九二七年度ノターペンタイン生産額 (單位50ガロン入樽)

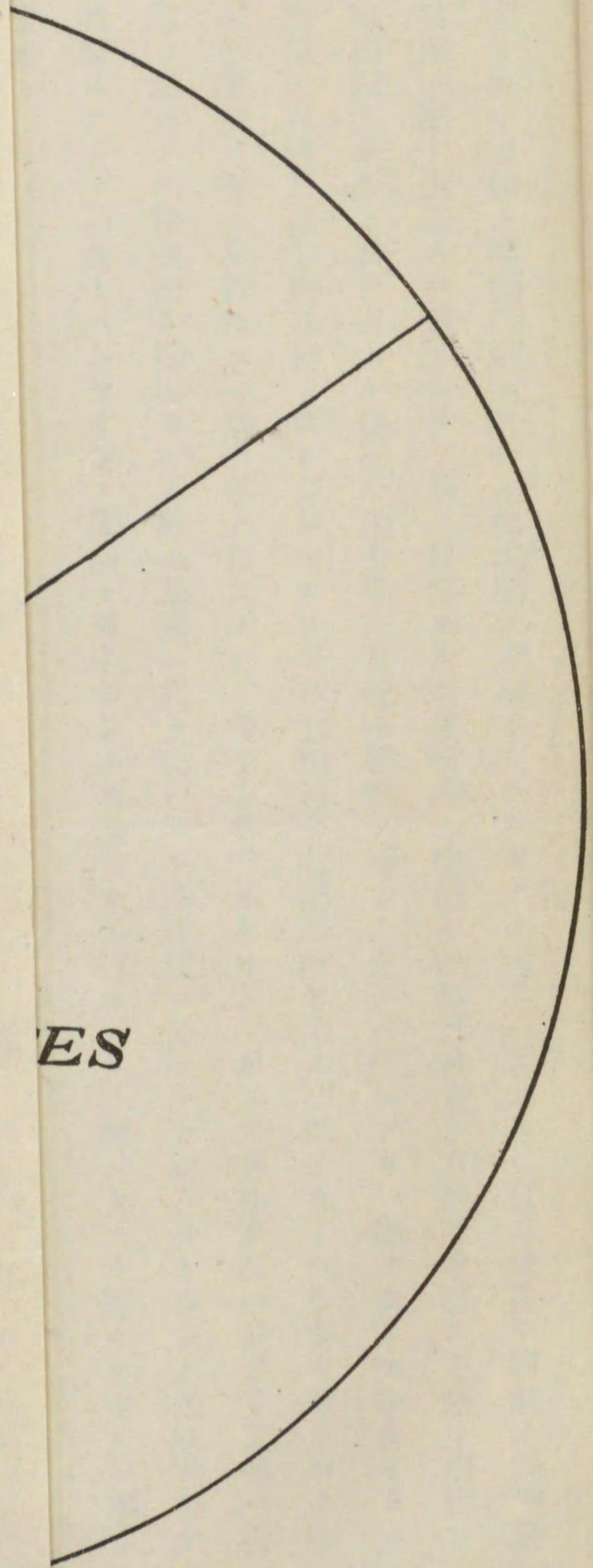
國名	1927年度	1926年度
米	510,000	480,000
フランス	195,000	170,000
スペイン	45,000	37,000

ホルトガル	15,000	12,000
ギリシア	12,000	10,000
メキシコ	11,000	10,000
印度	7,000	6,000
其他	10,000	7,000
合計	805,000	732,000

圖

L STORES

別百分率



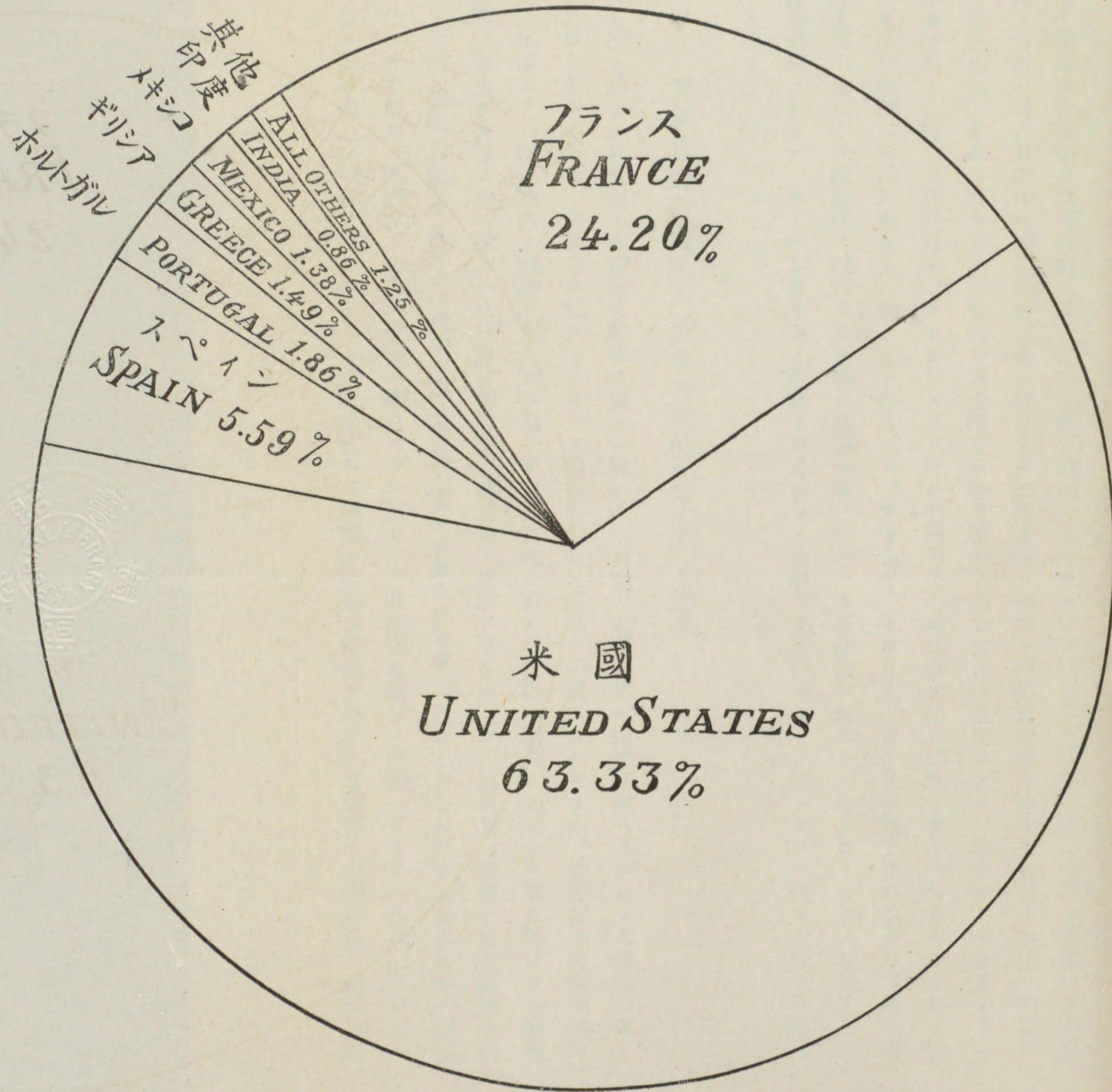
ES

第一圖

THE WORLD'S OUTPUT OF NAVAL STORES

SEASON 1926—27

1926—27年ニ於ケル世界松油脂製品産額ノ國別百分率

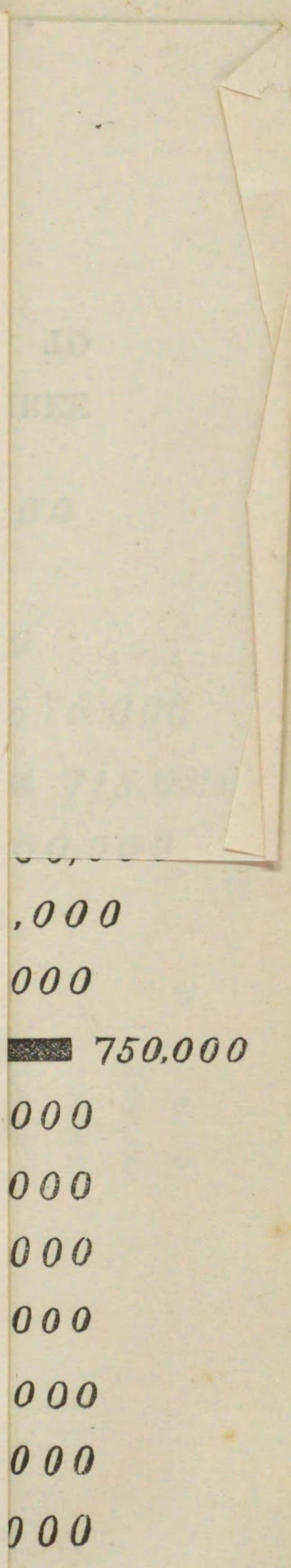


前表ニヨリテ明カナルカ如ク歐洲諸國ニ於ケル松油脂ノ産額ハ大ナルモノト云フヘカラス、實ニ世界全産額ノ過半量ハアメリカ合衆國一國ノ生産スル處ニシテ、其ノ豊富ナル天然資源ト完備セル品質検査ノ方法及取引ノ方法ト相俟ツテ米國カ世界松油脂工業界ニ於テ占ムル位置ハ過去現在及近キ將來ヲ通シテ正ニ首位ニアリ、即チターペンタインニ於テハ世界全産額ノ六割乃至六割五分、ロージンニアリテハ七割乃至七割五分ヲ出ス、此ノターペンタイントロージンノ産額ノ世界全産額ニ對スル割合ニ一割ノ差ノ存スルハ、オランダ、イタリー、オーストリア及ハンガリア等ニ於ケル松油脂工業ハ舊式ナル乾溜法ヲ採用セルカ爲ニ米國ニ於テ行ハルル蒸溜法ニ於ケルカ如クロージンノ回收充分ナラサル爲是等諸國ニアリテハターペンタインノ産額トロージンノ産額トカ平行セスソノ間ニ大ナル開キヲ生スル事ニ起因スルモノナリ

アメリカ合衆國ニ於ケル松油脂工業ノ沿革

アメリカ合衆國ニ於ケル松油脂工業發達ノ歴史ヲ顧ルニ既ニ十八世紀ノ末葉ニ其ノ開始ヲ傳ヘラレトモ當時ハターペンタイン及ロージンノ市價ハ尙著シク低クシテコレカ爲ニ有利ナル事業トハ認めラレサリキ、從而其ノ産額モ多カラス一八二〇年頃マテハ漸ク國內ノ需要ヲ充タスニ過キサリシカ此ノ頃ヨリ次第ニ斯業ノ利益ナル事カ認めラレ漸次研究ノ結果製造方法ニ改善ヲ加ヘ遂ニ一八三四年鑄鐵製ノ蒸溜釜ノ使用ヲ見ルニ至リテ以來急ニ産額ヲ増シ品質ヲ高メ一方ニ於テ塗料、製紙、石鹼、ゴム等ノ近代工業ノ勃興ハ著シクターペンタイン、ロージン及バイントール等ノ需要ヲ増加シ、茲ニ於テ斯業ノ經濟界ニ於ケル位置ハ確立スルニ至レリ、其後南北戰爭ノ影響ニヨリテ一八六〇年ヨリ一八七〇年ニ至ル十年間ハ一頓挫ヲ來タシタレトモ戰後直チニ恢復シ次第ニ産額ヲ増シテ爾後逐年大體ニ於テ盛況ニ赴

1853-4	
1853-5	
1854-6	
1854-7	
1855-8	
1855-9	
1856-10	
1856-11	
1857-12	
1858-1	
1858-2	
1858-3	
1858-4	
1858-5	
1858-6	
1858-7	
1858-8	
1858-9	
1858-10	
1858-11	
1858-12	
1859-1	
1859-2	
1859-3	
1859-4	
1859-5	
1859-6	
1859-7	
1859-8	
1859-9	
1859-10	
1859-11	
1859-12	
1860-1	
1860-2	
1860-3	
1860-4	
1860-5	
1860-6	
1860-7	
1860-8	
1860-9	
1860-10	
1860-11	
1860-12	

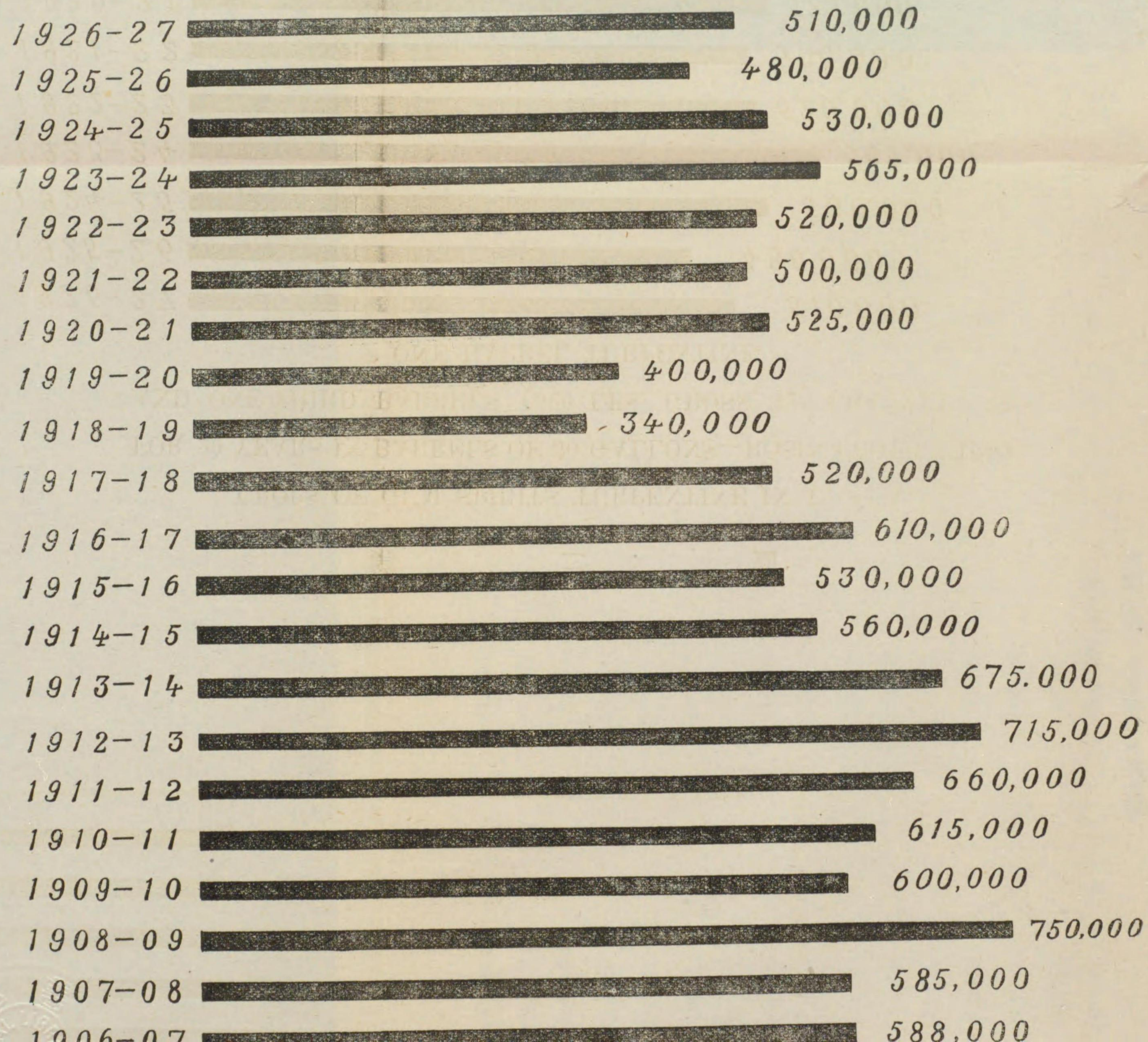


(凸版第二圖入ル)

キ一九一〇年前後ニ於テ産額最高ニ達シタリ、次ノ圖及表ハ一九〇一年以來ノ産額ヲ示ス

第 二 圖

CROPS OF GUM SPIRITS TURPENTINE IN U. S. A.
 FOR 20 YEARS IN BARRELS OF 50 GALLONS—ROSIN CROPS THREE
 AND ONE-THIRD BARRELS (500 LBS. GROSS, 420 LBS. NET) TO
 ONE BARREL TURPENTINE



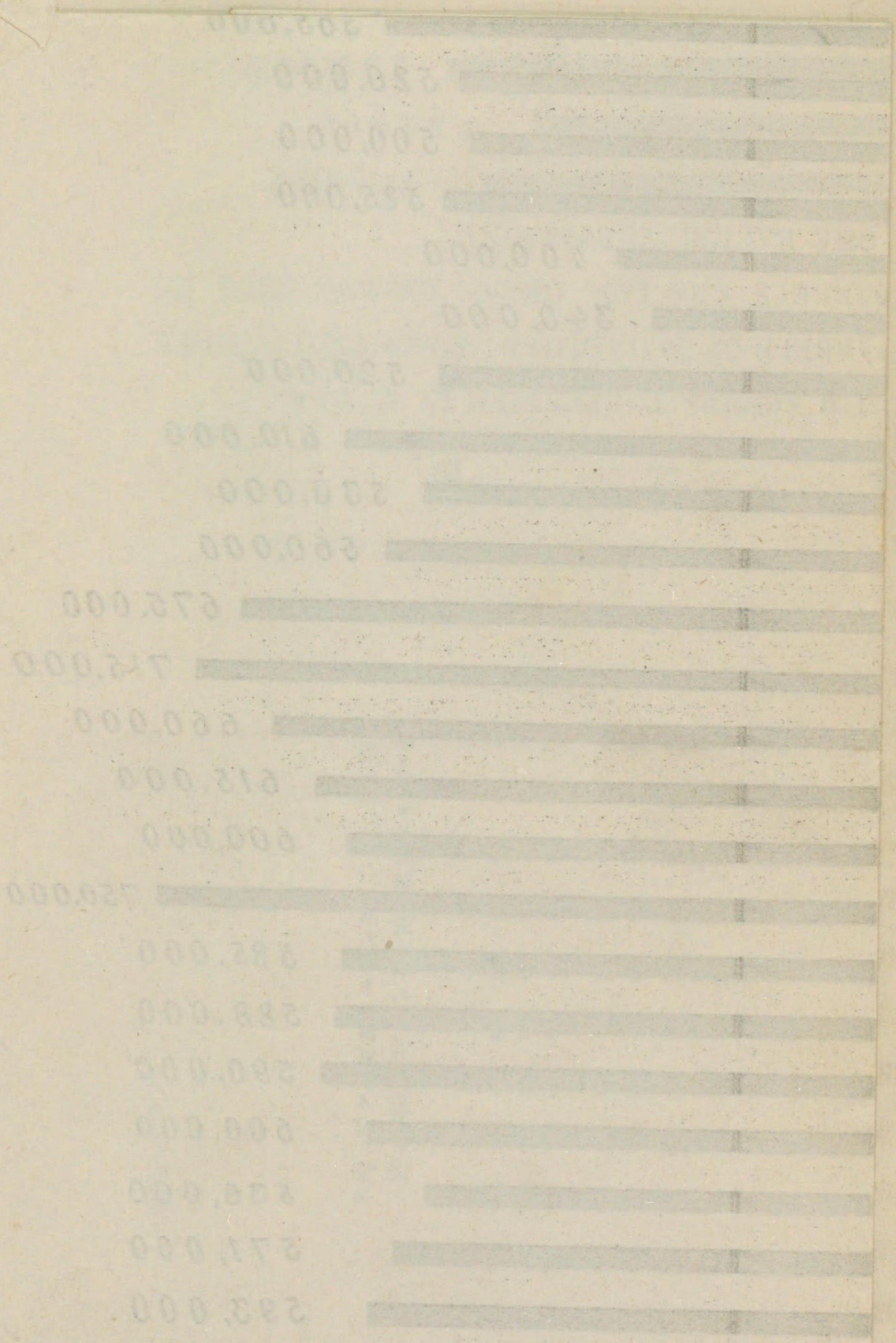
ターペントインノ二十年間ノ産額(單位50ガロン入樽)、ロージンノ産額ハターペントイン一樽ニツキ³/₄樽
 ボンド入樽、風袋トモ500ボンド)

ONE BARREL TURPENTINE

米國ニ於ケルガムターペンタインノ二十年間ノ産額(單位50ガロン入樽)、ロージンノ産額ハターペンタービン樽ニツキ3樽ニ當ル(單位420ポンド入樽、風袋トモ500ポンド)

1926-27	510,000
1925-26	480,000
1924-25	530,000
1923-24	565,000
1922-23	520,000
1921-22	500,000
1920-21	525,000
1919-20	400,000
1918-19	340,000
1917-18	520,000
1916-17	610,000
1915-16	530,000
1914-15	560,000
1913-14	675,000
1912-13	715,000
1911-12	660,000
1910-11	615,000
1909-10	600,000
1908-09	750,000
1907-08	585,000
1906-07	588,000
1905-06	590,000
1904-05	600,000
1903-04	536,000
1902-03	571,000
1901-02	593,000

(凸版第二圖入ル)



米國ニ於ケル松油脂生産年額

年次	ターペンタイン	ロージン
1910	286,939	1,263,495
1911	377,473	1,421,935
1912	423,267	1,417,205
1913	377,772	1,470,970
1914	236,247	820,138
1915	192,654	869,505
1916	199,223	945,609
1917	106,803	734,263
1918	83,330	501,838
1919	214,636	730,290
1920	174,022	508,372
1921	209,942	675,737
1922	170,055	949,837
1923	224,568	1,170,160
1924	249,703	1,463,148

1925	227,230	1,083,131
1926	255,897	1,129,614

單位 ターペンタイン、50ガロン入樽 ロージン420ポンド入樽、風袋トモ500ポンド

米國ニ於ケルガムターペンタイン、ウツドターペンタイン、ガムロージン、ウツドロージンノ年産額

ターペンタイン

年次	ガム	ウツド
1910	615,000	1,700
1911	660,000	3,500
1912	715,000	14,800
1913	675,000	19,532
1914	560,000	6,461
1915	530,000	7,014
1916	610,000	15,627
1917	520,000	28,200
1918	340,000	19,353
1919	400,000	20,838
1920	525,000	19,475

ロージン

1921	500,000	10,144
1922	520,000	37,968
1923	565,000	50,759
1924	530,000	70,150
1925	480,000	61,500
1926	510,000	77,251

年次 ガム ウツド

1910	2,000,000	14,300
1911	2,047,000	23,200
1912	2,217,000	98,400
1913	2,381,000	129,168
1914	2,250,000	33,963
1915	1,865,000	38,359
1916	1,765,000	89,264
1917	2,032,000	160,342
1918	1,731,000	110,182

1919	1,332,000	114,957
1920	1,748,000	123,396
1921	1,665,000	65,783
1922	1,731,000	190,285
1923	188,000	239,299
1924	1,765,000	302,992
1925	1,599,000	307,120
1926	1,700,000	419,346

單位 前表ニ準ス

米國州別松油脂年産額ノ百分率

年次	北カロライナ州	南カロライナ州	ジョージア州	フロリダ州	アラバマ州	ミシシッピ、テキサス、三州
1805	87.31	08.31	01.94	01.05	00.64	00.75
1880	29.95	32.24	24.79	05.03	06.34	01.65
1890	21.12	18.87	52.52	02.37	01.42	03.70
1900	5.19	03.88	39.86	31.80	09.99	09.28
1905	N.&S.C.	05.70	31.16	41.93	10.11	11.10
1906	N.&S.C.	04.39	29.53	45.61	10.38	10.09
1908	N.&S.C.	03.59	28.30	46.57	10.19	11.35
1909	N.&S.C.	04.28	27.79	47.64	09.80	10.49
1910	N.&S.C.	03.06	25.05	53.69	08.47	09.73
1914	N.&S.C.	01.42	23.09	34.83	10.08	19.58
1917	N.&S.C.	00.59	20.52	35.90	12.07	30.92
1918	N.&S.C.	00.46	19.25	36.91	12.23	31.15
1919	N.&S.C.	00.50	20.20	37.40	10.40	31.50
1921	N.&S.C.	01.62	30.49	35.98	12.26	19.65
1922	N.&S.C.	01.23	28.86	34.04	11.59	24.28
1923	N.&S.C.	01.60	37.01	35.87	07.73	17.79
1924	N.&S.C.	01.70	38.66	35.09	07.00	17.55
1925	N.&S.C.	02.08	41.25	37.94	06.49	12.24
1926	N.&S.C.	02.96	42.75	36.86	06.27	11.16

N. & S. C. トアルハ North & South Carolina 即南北カロライナ州ノ意味ニシテ、1905年以降南カロライナ州ノ行ニアル数字ハ南北兩カロライナ州ノ合計産額百分率ヲ示ス

此ノ圖及表ニ就イテ見ル如ク大體ニ於テ一九〇二年ヨリ一九〇八年ニ至ル期間ハ明カニ産額増加ノ傾向ヲ示シ一九〇

八年ヨリ一九一三年ニ至ル期間ハ最盛期ト云フ事ヲ得ヘシ一九一四年ヨリ一九二七年即昨年ニ至ル期間ハ種々消長ハアレト漸次減少ノ傾向ヲ認ムヘシ、一九一八年及一九一九年ノ兩年ニ現レタル産額ノ著シキ低下ハ大戦ノ影響ニシテ特ニ獨逸ニ於ケル工業ノ衰微ニ伴フ需要ノ減少ハ與ツテ力アルモノト思惟サル
近年ニ於ケル産額ノ減少ハ専ラ係ツテ原料タル松樹林ノ衰弱ニ基クモノト考ヘラレレカ對策ハ今ヤ米國朝野ノ一問題
タラントシツツアリ、

米國南部諸州ニ松油脂工業カ發達シテ以來ノ原料供給地變遷ノ状態ヲ見ルニ、初期ニ於テハルイジアナ州ハソノ中心地タリシカ漸次松樹林ノ衰退ニツレテ次第ニ東方ニ向ヒ遂ニ中心ハ北カロライナ州ノ東部ニ迄移リタルモ更ニ該地方ノ材料ノ減少トハシメノ南部地方ノ松樹林ノ恢復トニヨリテ再ヒ南下ノ傾向ヲ示シ、南カロライナ、ジョウジア、アラバマ、ルイジアナ、ミシシッピ及テキサスノ諸州ニ及ヒ現在アラバマノ一部及フロリダニ於テ盛況ヲ呈シツツアリ、即チ茲ニ於テ松油脂ノ生産地カ近年南方ニ移リ來リタル事ヲ知ルヘシ、又一方ニ於テルイジアナ州ノ西部及テキサス州ノ東部ニ於ケル斯業カ漸次隆盛ニ赴キツツアルノ事實ハ其ノ西漸ノ傾向ヲ示スモノナリ即チ米國南部ニ於ケル松油脂生産ノ中心地ハ現在南下西漸ノ傾向ヲ現ハシツツアリト云フヘシ斯クノ如キ中心ノ移動ハ原料タル松樹林ノ盛衰ト密接ナル關係ヲ有シ松樹ノ分布ニ從ヒテ異動セリ、然モ尙ホ原料ノ漸減ハ産額ノ逐年減少ヲ來シツツアル現狀ヨリ推シテ今後約二十五年ノ後ニハ南部諸州ノ松樹林ハ充分ノ利用ニ適セサルニ至ルヘキ事ハ既ニ識者ノ注目スル處ニシテ米國政府ハ既ニワシントン及オレゴン兩州ノ松樹林ニ就キテ調査ノ步ヲ進メツツアリ一方ニ於テハ又メキシコ及中米諸國或ハ南米ニ着目シ、現在カリホルニア地方ノ需要ハメキシコノ製品ヲ輸入シテ以テ之ニ充當シ、又ニカラグアノ製品カ當地方ニ輸入サレツツアルノ事實ハ米國カ該地方ニ松油脂工業ノ地歩ヲ占メントスル準備行動ト考ヘラル
ル理由アリ、メキシコニ於テハ最モ起業容易ナル松樹林五千平方哩ト算セラレ、中米諸國ニアリテハ余カコロンビア及ニカラグアノミニ就イテ調査セル處ニテモ約三千五百哩平方ノ有利ナル松樹林存在シ既ニ極メテ小規模ナカラ事業ノ經營ヲ見ツツアリ、近キ將來ニ於テ是等ノ地方ノ稠密ナル松樹林地帯ニ於テ米國資本ノ下ニ大々的松油脂工業ノ企業ヲ見ルヘキ事想見スルニ難カラサル處ナリ

アメリカ合衆國ニ於ケル松油脂ノ取引

ニューオーレアンズ、ジャクソンヴィル、及サヴァナー市等ノ松油脂取引ノ中心地ニ於テハ之ニ關スル組合ヲ設ケ、取引法ヲ制定シテ其ノ規約ノ下ニ松油脂ノ賣買ヲ行ヒツツアリ、就中ジョウジア州サヴァナー市ニ於ケル取引所ノ組織ハ最モ完備セルモノニシテ、ニューオーレアンズ及ジャクソンヴィルノ該取引所モ概シテ之ニ準據スルモノナレハ余ハサヴァナー市ニ出張シテ之カ調査ヲ試ミタリ。

サヴァナー市商業會議所ニハ松油脂部カ設ケラレ Naval Store Department of Savannah Board of Trade 稱セラレソノ組織ヲミルニ全體ノ業務ノ遂行ヲ統括スル Executive Committee ノ外ニ、製品ノ検査格付ヲ行フ Committee of Inspection of Naval Store 製品ノ貯藏運輸等ヲ司ル Committee of Yard and Transportation. 調査統計ノ事ニ當ル Committee of Information and Statistics 各種ノ陳情ヲ聽取シテソノ仲裁々斷ヲナス Committee of Complaint and Arbitration. 及製品ノ相場ヲ決定スル Committee of Quotation. ノ五ツノ委員會ヲ設ケラレ、實行委員ハ商業會議所會員間ノ選舉ニヨリテ任命セラレ、他ノ五ツノ委員會ノ委員ハ實行委員會々長ノ指名ニヨリ賣手側買手側ノ双方ヨリ同數ニ任命セラレ賣手買手双方ニ對シテ公平ヲ期セリ、各部門ノ委員ノ數及重要ナ

ル委員會ノ仕事ノ内容ヲ見ルニ検査格付ニ關スル委員ハ賣手側ヨリ二名買手側ヨリ二名合計四名ニシテ製品ノ検査格付ニ關スル規約及規定ヲ制定シ日々市場ニ出ツル製品ヲ検査シテソノ格付ヲナス。貯藏運輸及調査統計ノ委員モ同様賣手側二名買手側二名合計四名ニシテ市場ニ於ケルヤードノ使用、製品置場ノ割當、輸送ニ關スル各種手配、及松油脂製品ノ生産、出廻リ、市況其他萬般ニ亙リテ調査報告ヲナシ統計ノ作製ヲ行フ。

仲裁々斷ノ委員ハ賣手側二名買手側二名ニ加フルニ商業會議所會員ニシテ松油脂業ニ携ラサルモノ一名、合計五名ニシテ賣手側買手側ノ各種ノ陳情ヲ聽取シ之ニ裁斷ヲ與フルモノニシテ格付、容量、看貫、荷造等ノ事項ニ關シテハ必スジヨウジア州松油脂検査監督官ノ意見ヲ參考トシテ裁斷ヲ下スヘキモノニシテ此ノ州ノ監督官ハワシントン政府ノ度量衡局ト密接ナル聯絡ヲ保ツモノナリ。

最後ノ相場決定ノ委員ハ賣手側買手側各三名宛合計六名ニシテ二ヶ月毎ニ問屋側買手側各一名宛ノ委員カ更迭新任セラレ新任者ノ選定ハ商業會議所幹事ノ選舉ニヨリテ實行委員會々長カ任命スルコトトナシ賣手買手双方ノ利益保護ノ上ニ最モ公平ナルヘキ事ヲ期セリ、此ノ委員ハ賣手側ト買手側トノ間ニ行ハルル取引ヲ材料トシテ松油脂製造品ノ市場ニ於ケル相場市況ニ關スル決定ヲナス、此ノ委員會ノ決定カート度ヒ發表サルレハソレハ最終的ノモノニシテ決シテ爾後ノ變更ヲユルササル規定ナリ。

直接ニ松油脂製品ノ検査ニ當ル検査人ハ賣手買手双方ノ一致ノ推薦ニヨリテサヴァア市カ認可ヲ與フルモノニシテ検査人ハジヨウジア州監督官ノ監督ヲ受ケ其ノ使用スル度量衡器ハ毎月一回該監督官ニヨリテ検査セラルヘキ規定アリ。

検査ノ標準トナルヘキ標準見本ハ少クモ二ヶ月毎ニ更新セラレ新鮮ナル見本品ヲ委員ヨリ検査人ニ交付シテ使用セシム。

斯クテ山元ヨリ樽詰トシテ送り來リタル製品ハ荷置場ニ於テ検査人ニヨリ品質、重量或ハ容量等ヲ検査セラレ夫々格付ノ結果、重量或ハ容量ヲ樽ノ外面ニ記入セラレタル後取引場ニ廻サル事トナル。

余ノ見タル處ニ於テハロージンノ品質ハ極メテ區々ニシテ検査ノ方法モ科學的ニ精確ナリトハ云ヒ難シ、特ニ包装用ノ樽ノ如キ概シテ極メテ粗造ニシテ長途ノ輸送等ニ堪エサルモノ多シ、ロージン品質ノ不同ニシテ劣等品少ナカラサル事ハ主トシテ製造過程ニ於ケル濾過方法ノ不備ニ基クモノノ如ク、其ノ根本ノ原因ハ山元製造者ノ品質ニ對スル無責任ニ在ルモノニシテ之ヲ助長シタルハ從來ロージンノ相場カ割合ニ低ク且ツ良品ト不良品トノ間ノ値開キカ著シカラサリシ爲ニ單純ナル製造業者ハ勢ヒ製品々實ニ對スル注意ヲ怠リ不良品多産ノ傾向ヲ來シタリ之カ匡正ノ必要ハ夙ニ識者ノ唱道スル處タリシカ遂ニサヴァア市商業會議所ニアリテモ斯克ノ如キ傾向ノ看過スヘカラサル事ヲ認め一兩年前ニ検査規定中ニ不良品ニ對スル明確ナル差別及一樽ニ付二十五セントノ罰金ヲ賦課シ得ル條項ヲ加ヘ之カ改善ヲ策セリ。

ターペンタインニ在リテハ製品ノ性質上品質概シテ良好ニシテ包装モ完全ナリ、ターペンタインニ對スル検査ハ先ツ容量(ガロン)ヲ檢シタル後樽ノ内容ノ一部ヲ取りテ着色ノ有無或ハ程度、水分ノ有無、塵埃其他夾雜ノ物ノ有無、樽ノ内面ノ膠ノ脱落混入ナキヤ否ヤ等ヲ檢シモシ是等水塵埃膠等ノ夾雜物カ多ケレハ不合格トナリ、着色セルモノハ其ノ程度ニヨリテ格付ヲ低下セラレ甚シケレハ不合格品トシテ除外セラル。

松油脂市場ノ取引ニ従事スル商人ハ Factor, Dealer 及 Broker ノ三者ナリ

Factor 即チ問屋ハ松油脂製造業者ノ代理者トシテ賣上代金ノ受取、現品ノ受渡等ヲナスモノナリ、多クハ Whole

Sale Grocer ニシテ製造業者ニ雜貨或ハ松油脂蒸溜用品等ヲ供給シ或ハ資金ノ融通ヲナシテソノ代リニ松油脂製品ヲ受ケ入レ勘定ヲ付ケ行クヲ常トス。

Dealer ハ問屋ノ手ニヨリ市場ニ出サルル山元ヨリノ製品ヲ各格合突キクルメニテ買ヒ取り後之ヲ夫々ノ格合ニヨツテ引合先ニ轉賣シ或ハ自身ニテ輸出ヲナス、松油脂輸入業者ハ此ノ Dealer ノ手ヲ經テ買ヒ入ルルナリ、此ノ場合ニ製品ノ値段カ市場ニ於ケル取引ノ相場ヨリ甚タシク高價ナル事アリ、是ハ即チ彼等カ或ル格合ノ品ノミノ注文ニ接シタル場合モ市場ニ於テハ各格合品ヲ突キクルメニテ仕入レサルヘカラサル故ニ注文以外ノ格合ノ品ハ之ヲ手持チユカサルヘカラス故ニ市場ノ相場ソノママニテ之ヲ輸入業者ニ轉賣スル事不可能ナル爲ナリ。

Broker ハ一市場ノ品ヲ他ノ市場ノ Dealer ニ仲介スル仕事ヲナス即チ或ル市ノ商業會議所ニ屬セサル Dealer カンノ市場ヨリ製品ヲ購入セントスル場合ニ此ノブローカーノ手ヲ經ルヲ常トス

サブアナ市場ニ於ケル松油脂取引ノ實況ヲ見ルニ、問屋ハ製造業者ノ代理トシテ毎朝賣買樽數ヲ各等級毎ニ買手宛ニ通知シ普通ノ週日ハ午後二時土曜日ノミハ午前十時半ニ賣手側ト買手側トカ會合シテ買手側ヨリ値入レヲナシ、結局最高値ニテ賣リ極メトナルカ普通ナリ、モシ買手ノ値入レヲ以テ問屋カ満足セサル場合ニハ問屋ハ賣場ヲ撤回スル事トナリ賣買ハ成立セス

松油脂取引規則ノ文面上ニ於テハ問屋ノ出ス賣物ノウチ或ル等級ノ品ニ限リテ値入レヲナス事ヲ得ルヤウニナリ居レトモ事實上問屋カ賣リニ出シタル各等級品全部ニ對シテ値入レヲナスニ非レハ取引ノ成立ヲ見ル事ナシ、又問屋側ニテモ或ル格合ノ品ノミヲ限リテ賣場ニ出ス事ハ皆無ニシテ必ス種々ノ格合ノ品ヲ突キクルメテ賣物トナス、カルカ故ニ輸入業者カ直接松油脂市場ヨリ品物ヲ買ヒ入ルルコトハ困難ニシテ前記ノ Dealer ノ手ヲ經テ購入スルコトトナルナリ

松油脂市場ニ於ケル取引ハ凡テ現品引換拂ヒニシテビルヲ受ケ取りタル翌日カ支拂日トナリビルニハ必ス Delivery Order ヲ付スルモノトス、而シテ買手ハ約定後品物ノ受ケ入レヲ拒絶スル事能ハサル定メナリ、但シ上格品ヲ下ノ極メ合ヒニ荷渡シスルコトハ差支ヘナシトセラレ

斯クノ如キ規約ハ問屋ト買手トノ間ノ取引ニ關シテ定メラレタルモノニシテ、輸入業者カ Dealer ヲリ或ル格合ノ品ヲ限ツテ買ヒ入ルル場合ニハ特殊ノ約定ヲナス事自由ナリ

サブアナ市以外ノ松油脂取引ノ大中心地即チジャクソンヴィル及ニューオーレアンスニ於ケル取引ノ方法或ハ規定規約ノ類ハスヘテサブアナ市場ニ準據シ、製品ノ検査ハ何レノ市場ニ於テモ事實上ジョウジア州ノ監督官ヲ中心トシテ行ハル故ニ各異リタル市場ニ於テ引キ合ヒトナリタルモノト雖モ其ノ格付ハ統一ヲ保ツモノナリ。米國ニ於ケル松油脂取引ニ關スル重ナル商店ハ次ノ表ニ示スカ如シ

米國ニ於ケル重ナル松油脂製品取扱商店

Martin, Heyt & Milne, Inc.

AA

Merchants' Exchange Bldg., San Francisco, California.

Hercules Powder Co., Inc.,

AAAA

Wilmington, Delaware,

Bagdad Land & Lumber Co.,

AAAA

Bagdad, Florida

Flynn, Harris Bullard Co., Jacksonville, Florida.	AAAA
West Florida Naval Stores, Pensacola, Florida.	AA
Wade & Bell, Tranton, Florida.	AAAA
D. R. Mc Bride, Youngstown, Florida.	A
Bowers, Veal & Co., Baxley, Georgia.	B
Georgia-Florida Investment Co., Folston, Georgia.	B
C. L. Higgins & Brother, Oliver, Georgia.	AA
Columbia Naval Stores Company, Savannah, Georgia.	AAA
Soperton Naval Stores Company, Soperton, Georgia.	AAA
H. T. Wist & Co., 131 Liberty Street-Chelsea 50-Boston, Massachusetts	B
General Compounding Corporation, Central Avenue & 79 Place,(Glendale,) Brooklyn, New York.	A
Ernest Tobel Co., Incorporate, 114-126 Second Avenue, Brooklyn, New York.	AA
Colombia Naval Stores Company, 17 Battery Place, New York City.	AAA
General Naval Stores Company, 140 Cedar Street, New York City.	A
Industrial Chemical Company, 1412 Fifth Avenue Building, New York City.	AAA
P. L. Gardner, Lakeview, North Carolina.	B
A. 十萬弗以上、AAA五十萬弗以上、AAAA百萬弗以上ノ資本金ヲ有セルモノ	
B. 資本金一萬弗以下	

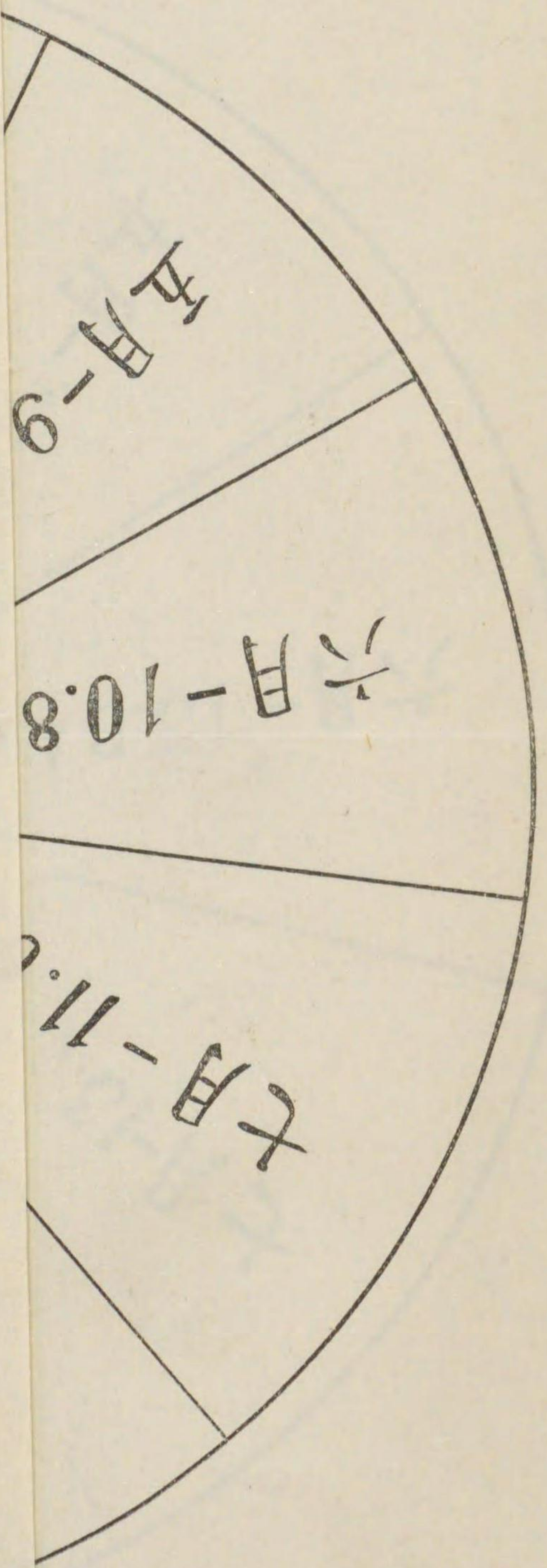
ニューオーリンズ市ニ於ケル松油脂製品取扱商店

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| Bragmans Bluff Lumber Co., Inc., | 14th. Floor Union Indemnity Bldg. |
| Colombia Naval Stores Co., | 517 New Orleans Bank Bldg. |
| Cook & Company, | 203 Natchez Bldg. |
| Gillican-Chipley Co., | 1424 Whitney Central Bldg. |
| W. R. Grace & Co., | 11th Floor Queen & Crescent Bldg. |
| John P. Rausch | 522 New Orleans Bank Building. |
| Woodward, Wight & Co., Ltd. | 451 Howard Avenue. |

(凸版第三、第四圖入ル)

ES OF JACKSONVILLE

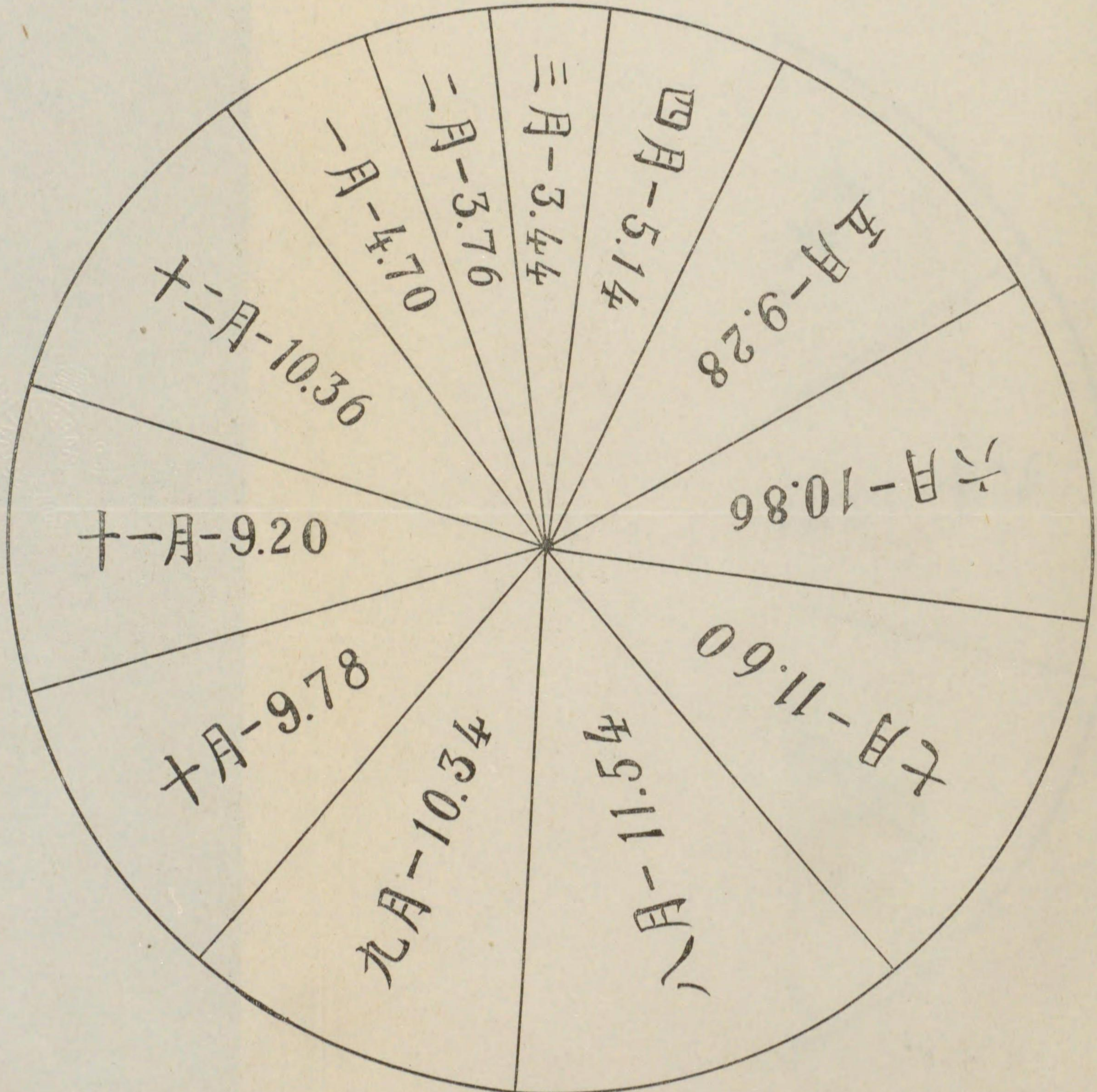
ジン市場出廻月平均額



第三圖

AVERAGE MONTHLY PERCENTAGES OF
RECEIPTS OF ROSINS AT SAVANNAH AND JACKSONVILLE
FOR LAST FOUR SEASONS

サヴァナア市及ジャクソンヴィル市ニ於ケル最近四年間ノロージン市場出廻月平均額

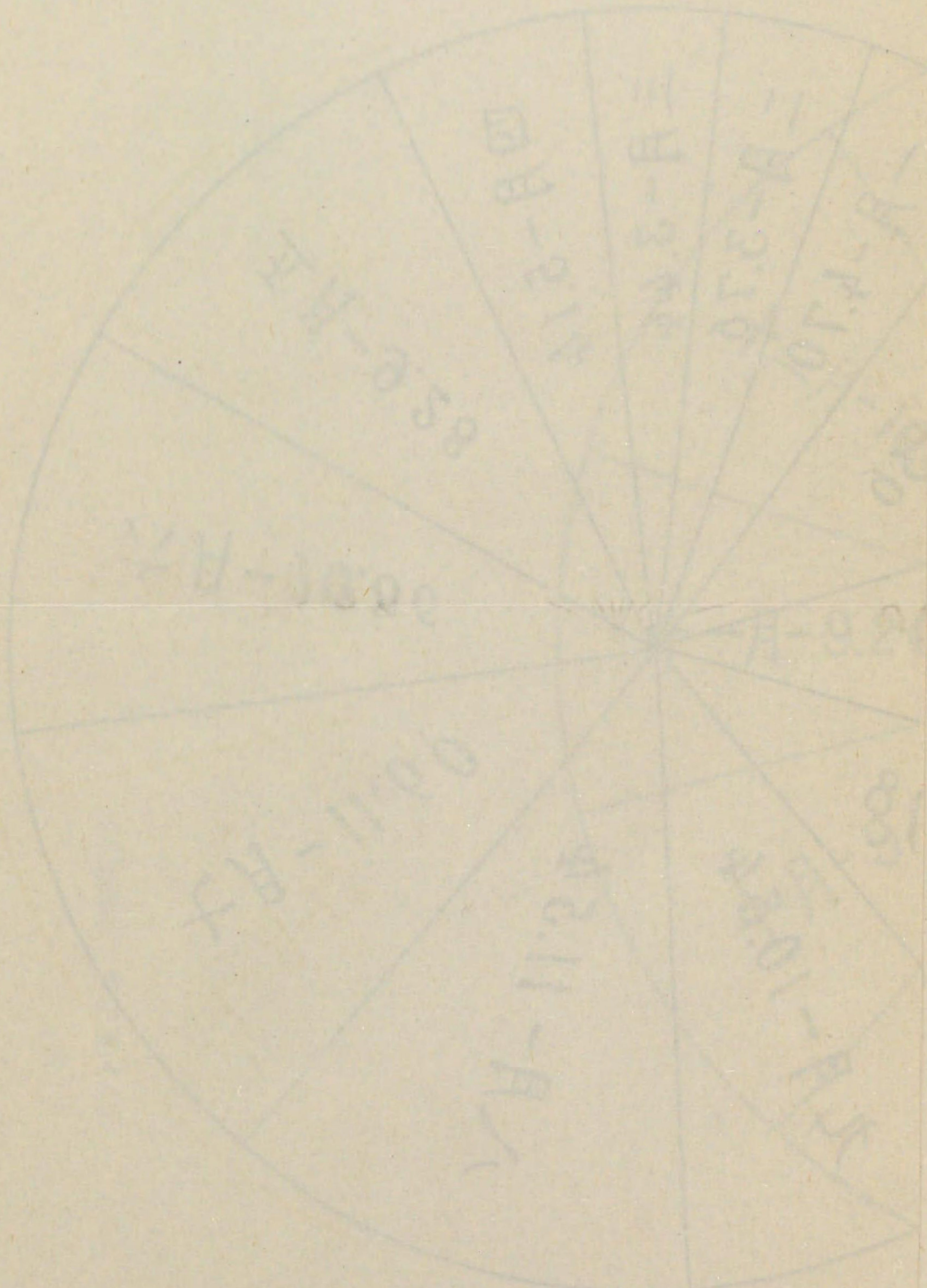
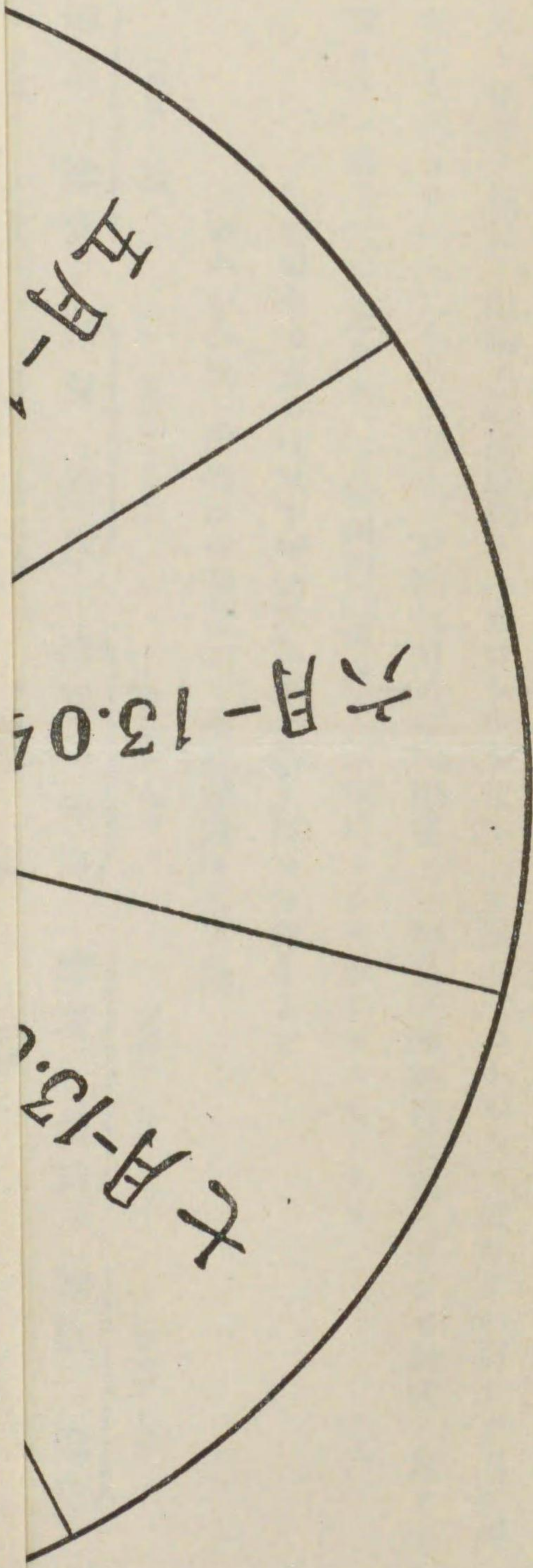


ニューオーレアンズ市ニ於ケル松油脂製品取扱商店

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| Bragmans Bluff Lumber Co., Inc., | 14th. Floor Union Indemnity Bldg. |
| Colombia Naval Stores Co., | 517 New Orleans Bank Bldg. |
| Cook & Company, | 203 Natchez Bldg. |
| Gillean-Chipley Co., | 1424 Whitney Central Bldg. |
| W. R. Grace & Co., | 11th Floor Queen & Crescent Bldg. |
| John P. Rausch | 522 New Orleans Bank Building. |
| Woodward, Wight & Co., Ltd. | 451 Howard Avenue. |

RECEIPTS OF
JACKSONNVILLE

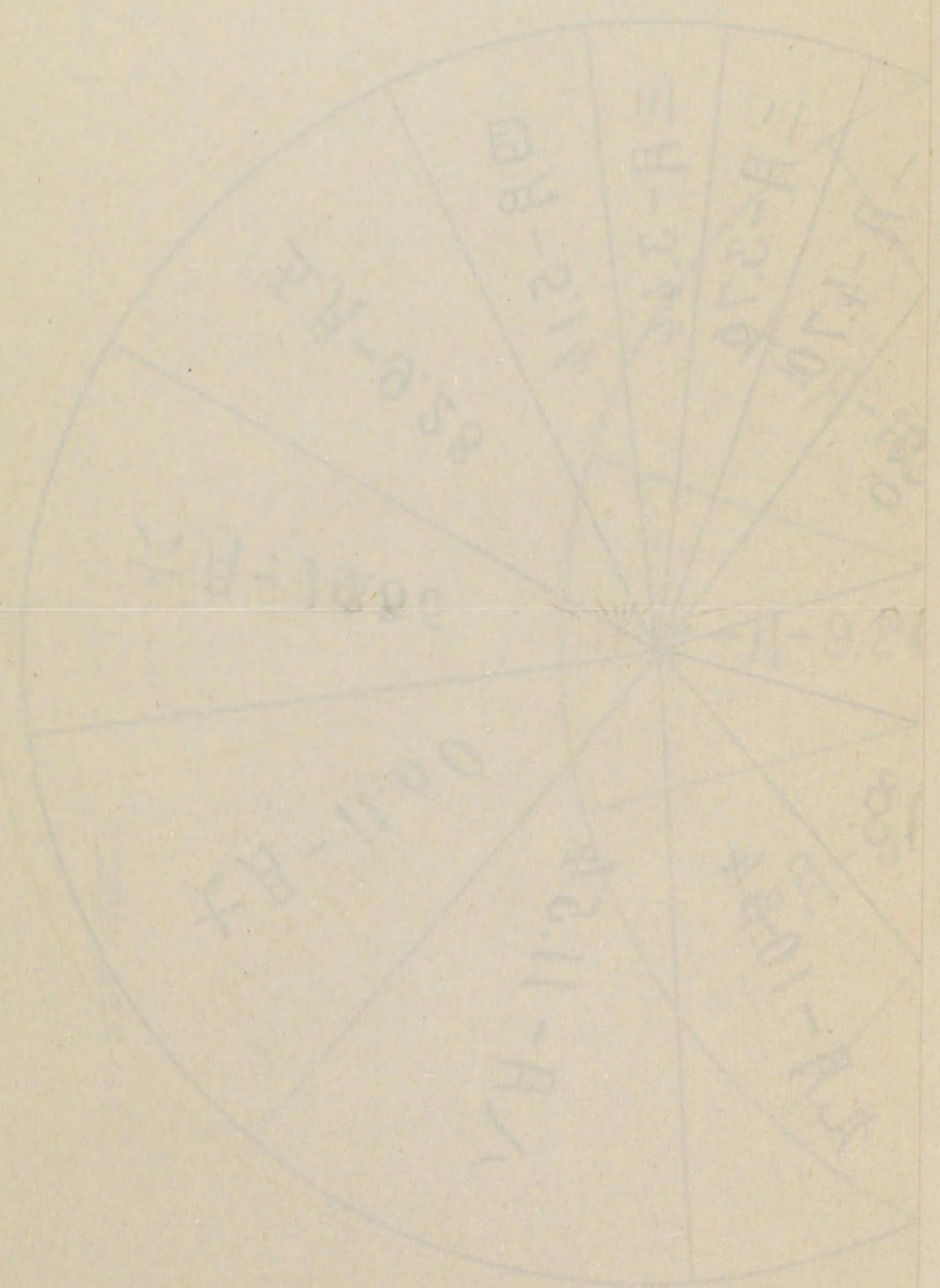
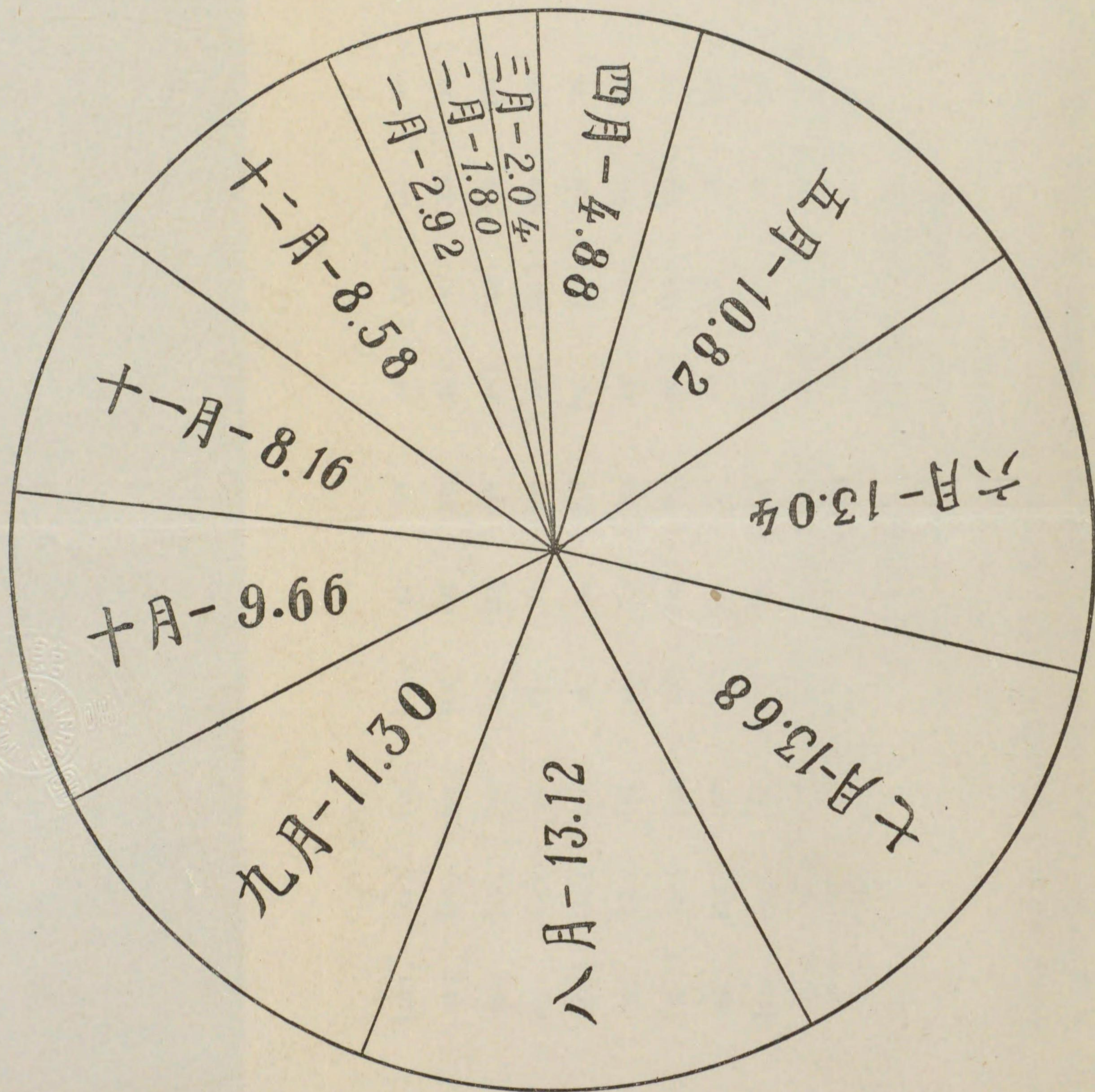
出廻額最近四年ノ月平均額



第 四 圖

AVERAGE MONTHLY PERCENTAGES OF RECEIPTS OF SPIRITS TURPENTINE AT SAVANNAH AND JACKSONNVILLE FOR LAST FOUR SEASONS

サヴァナア市及ジャクソンヴィル市ニ於ケルターペンタイン市場出廻額最近四年ノ月平均額



松油脂製品市場ニ於ケル相場ノ變動ハ相當著シキモノニシテ次ニ掲クル表ハターペンタインニ就キテ一九二二年ヨリ一九二七年ニ至ル五ケ年間ノ毎月ノ相場ノ最高最低ヲ一ガロンヲ單位トシテ示シ、ロージンニ就キテハ同シク五ケ年ノ年平均相場ト一九二六年ヨリ一九二七年ニ至ル一年間毎月ノ平均相場トヲ製品ノ等級即最高ノ×ヨリ最低ノBニ至ル迄ノ十三格合ニ就キテ一樽(五〇〇ポント、正味四四〇ポント)ヲ單位トシテ示シタルモノナリ

シヨチア州サウアア市松油脂市場ニ於ケルターペン
タイン市價ノ最近五年間毎月ノ最高最低ヲ示ス表

月次	1926—27		1925—26		1924—25		1923—24		1922—23	
	最高	最低	最高	最低	最高	最低	最高	最低	最高	最低
四月	.96½	.80	.91	.83¾	.94½	.82¼	1.54	1.20	.86½	.76½
五月	.83½	.76	1.02½	.89	.87	.77¾	1.18	.95	.91¾	.78
六月	.82	.78½	.95¼	.90	.79½	.76¾	1.02	.87¼	1.40½	.88½
七月	.86¼	.78½	.91	.89	.79½	.77	.92	.86½	1.18½	1.06
八月	.93	.85	1.00¼	.90½	.85½	.78	.90	.87½	1.23	1.04
九月	.87¾	.84½	1.10¾	1.00	.85½	.79	.95	.88	1.30½	1.15
十月	.88½	.81½	1.07	1.04	.84	.77½	.97	.90½	1.59¾	1.28
十一月	.86	.80	1.08	1.02	.80½	.76¾	.91½	.86½	1.57½	1.45
十二月	.83	.77¼	1.02	.90	.80	.75	.88¼	.85½	1.45	1.27½

月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	
一	.80 $\frac{1}{2}$.72	1.06	.94	.88	.81	.98 $\frac{1}{4}$.85 $\frac{1}{2}$	1.48 $\frac{1}{4}$	1.42
二	.73 $\frac{1}{2}$.60 $\frac{1}{2}$.96 $\frac{1}{2}$.89	.88 $\frac{1}{2}$.87	.97	.93 $\frac{1}{2}$	1.47 $\frac{1}{4}$	1.35
三	.71	.62	.98 $\frac{1}{2}$.90	.88	.84	.98	.93	1.51	1.44
全	.96 $\frac{1}{2}$.60 $\frac{1}{2}$	1.10 $\frac{1}{4}$.83 $\frac{3}{4}$.94 $\frac{1}{2}$.75	1.54	.85 $\frac{1}{2}$	1.59 $\frac{3}{4}$.76 $\frac{1}{2}$

單位 ガロン、弗

サザナア市場ニ於ケル最近四年間ノ松油脂製品

出廻期即チ四月ヨリ九月ニ至ル毎月ノ平均相場

月次	四月	五月	六月	七月	八月	九月
ターペンタイン	.88 $\frac{5}{8}$.79 $\frac{5}{8}$.80 $\frac{1}{4}$.82	.89	.86
ロージン(各等級ニ就キテ示ス)						
X	14.80	12.52 $\frac{1}{2}$	13.72 $\frac{1}{2}$	14.50	15.42 $\frac{1}{2}$	15.52 $\frac{1}{2}$
WW	13.82 $\frac{1}{2}$	12.32 $\frac{1}{2}$	13.67 $\frac{1}{2}$	14.45	15.35	15.47 $\frac{1}{2}$
WG	13.40	11.90	13.42 $\frac{1}{2}$	14.37 $\frac{1}{2}$	15.12 $\frac{1}{2}$	15.07 $\frac{1}{2}$
N	13.00	11.52 $\frac{1}{2}$	13.05	13.92 $\frac{1}{2}$	14.85	14.50
M	12.77 $\frac{1}{2}$	11.22 $\frac{1}{2}$	12.47 $\frac{1}{2}$	13.15	14.30	14.00
K	12.45	10.95	12.30	13.12 $\frac{1}{2}$	14.20	13.90
I	11.67 $\frac{1}{2}$	10.35	12.15	13.02 $\frac{1}{2}$	14.12 $\frac{1}{2}$	13.87 $\frac{1}{2}$
H	11.30	10.22 $\frac{1}{2}$	12.10	13.02 $\frac{1}{2}$	14.12 $\frac{1}{2}$	13.82 $\frac{1}{2}$
G	11.10	10.15	12.02 $\frac{1}{2}$	12.92 $\frac{1}{2}$	14.10	13.80
F	10.80	10.05	11.92 $\frac{1}{2}$	12.85	14.05	13.72 $\frac{1}{2}$
E	8.82 $\frac{1}{2}$	9.32 $\frac{1}{2}$	11.67 $\frac{1}{2}$	12.62 $\frac{1}{2}$	13.70	13.70
D	7.30	7.90	10.45	12.17 $\frac{1}{2}$	13.12 $\frac{1}{2}$	12.95
B	6.85	7.25	10.10	11.95	12.95	12.95
平均	11.40	10.45	12.11 $\frac{1}{2}$	13.00	14.25	14.07 $\frac{1}{2}$

ターペンタイン	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
ロージン	.84 $\frac{1}{2}$.82	.81	.75	.68 $\frac{1}{4}$.67 $\frac{3}{4}$

月次	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
X	14.90	15.40	16.97 $\frac{1}{2}$	16.72 $\frac{1}{2}$	16.75	14.80
WW	14.87 $\frac{1}{2}$	15.40	16.97 $\frac{1}{2}$	16.72 $\frac{1}{2}$	16.75	14.70
WG	13.92 $\frac{1}{2}$	13.45	14.75	15.00	15.00	12.05
N	12.90	12.42 $\frac{1}{2}$	13.52 $\frac{1}{2}$	14.25	14.25	11.35
M	12.22 $\frac{1}{2}$	11.55	12.80	13.35	13.17 $\frac{1}{2}$	10.85
K	12.17 $\frac{1}{2}$	11.50	12.47 $\frac{1}{2}$	13.12 $\frac{1}{2}$	12.92 $\frac{1}{2}$	10.70
I	12.12 $\frac{1}{2}$	11.35	10.90	11.30	11.67 $\frac{1}{2}$	10.40

H	12.12½	11.35	10.87½	11.20	11.32½	10.25
G	12.12½	11.35	10.85	11.10	10.92½	10.02½
F	12.12½	11.35	10.85	11.02½	10.72½	9.85
E	12.07½	11.35	10.82½	10.92½	10.45	9.05
D	12.07½	11.32½	10.77½	11.77½	10.35	8.72½
B	12.07½	11.32½	10.20	10.67½	10.25	8.22½
平均	12.75	12.25	12.52½	12.77½	12.65	10.85

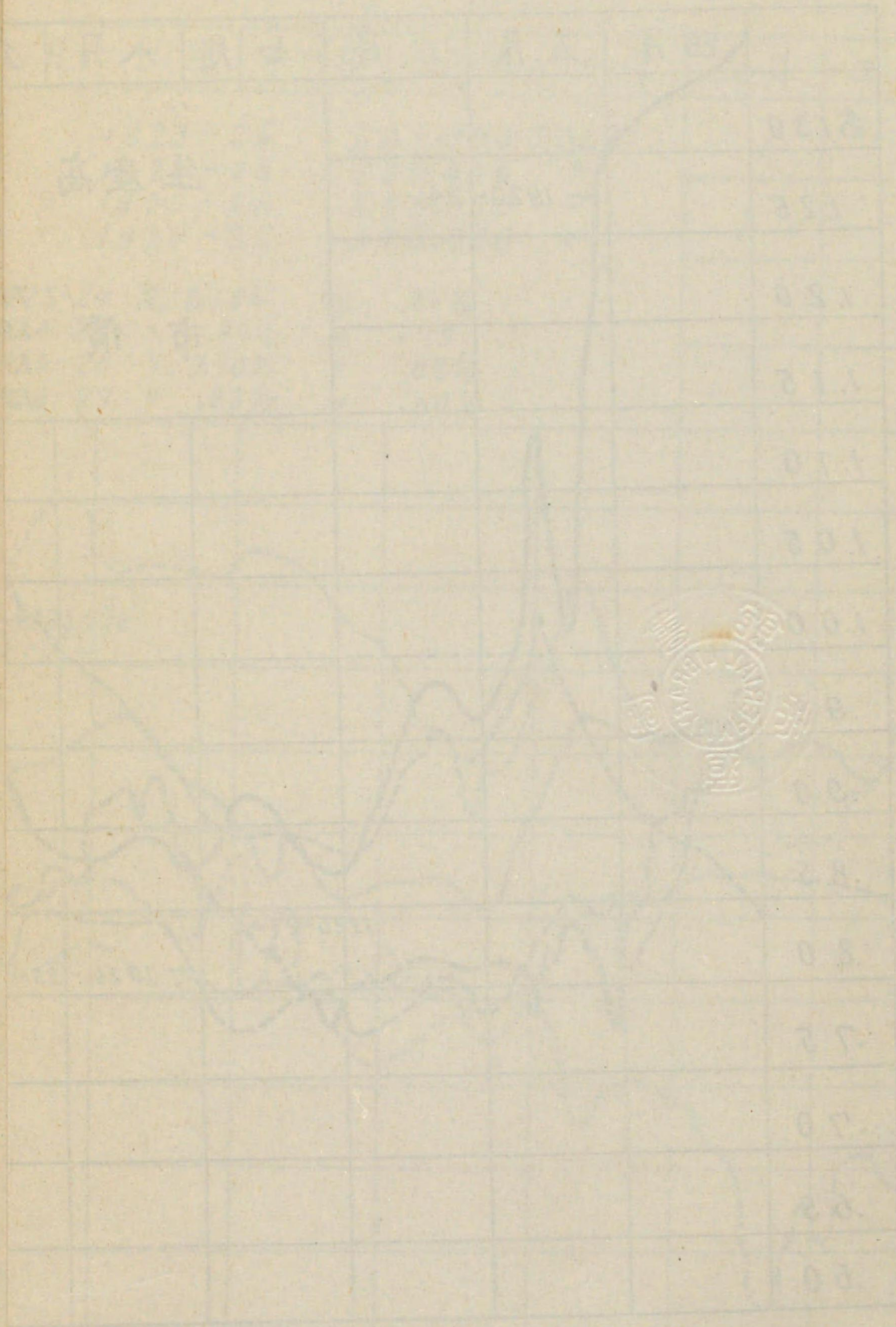
単位 ターペントインハガロン、ロージンハ樽、ロージン等級ハ最高×ヨリ最低B=至ル13=分ツ

サバアサア市場ニ於ケル最近五年間ノ松油脂製品年平均相場

年次	1926—27	1925—26	1924—25	1923—24	1922—23
ターペントイン	\$.80½	.96¾	.82½	.98	1.23½
ロージン					
X	\$ 15.15	13.85	8.25	—	—
WW	15.05	13.77½	7.50	5.75	6.60
WG	13.92½	13.10	6.80	5.42½	5.00
N	12.15	12.45	6.10	5.05	5.57½
M	12.65	12.02½	5.90	4.85	5.27½
K	12.45	11.82½	5.80	4.70	5.10
I	11.90	11.40	5.70	4.60	5.00
H	11.70	11.37½	5.70	4.60	5.00
G	11.65	11.35	5.65	4.60	5.00
F	11.60	11.30	5.65	4.60	4.97½
E	11.15	10.92½	5.65	4.60	4.95
D	10.65	10.75	5.60	4.60	4.90
B	10.35	10.55	5.55	4.57½	4.85
平均	12.42½	11.90	6.14	4.82½	5.27½

単位 前表ニ準ス

Faint header text at the top of the left page.



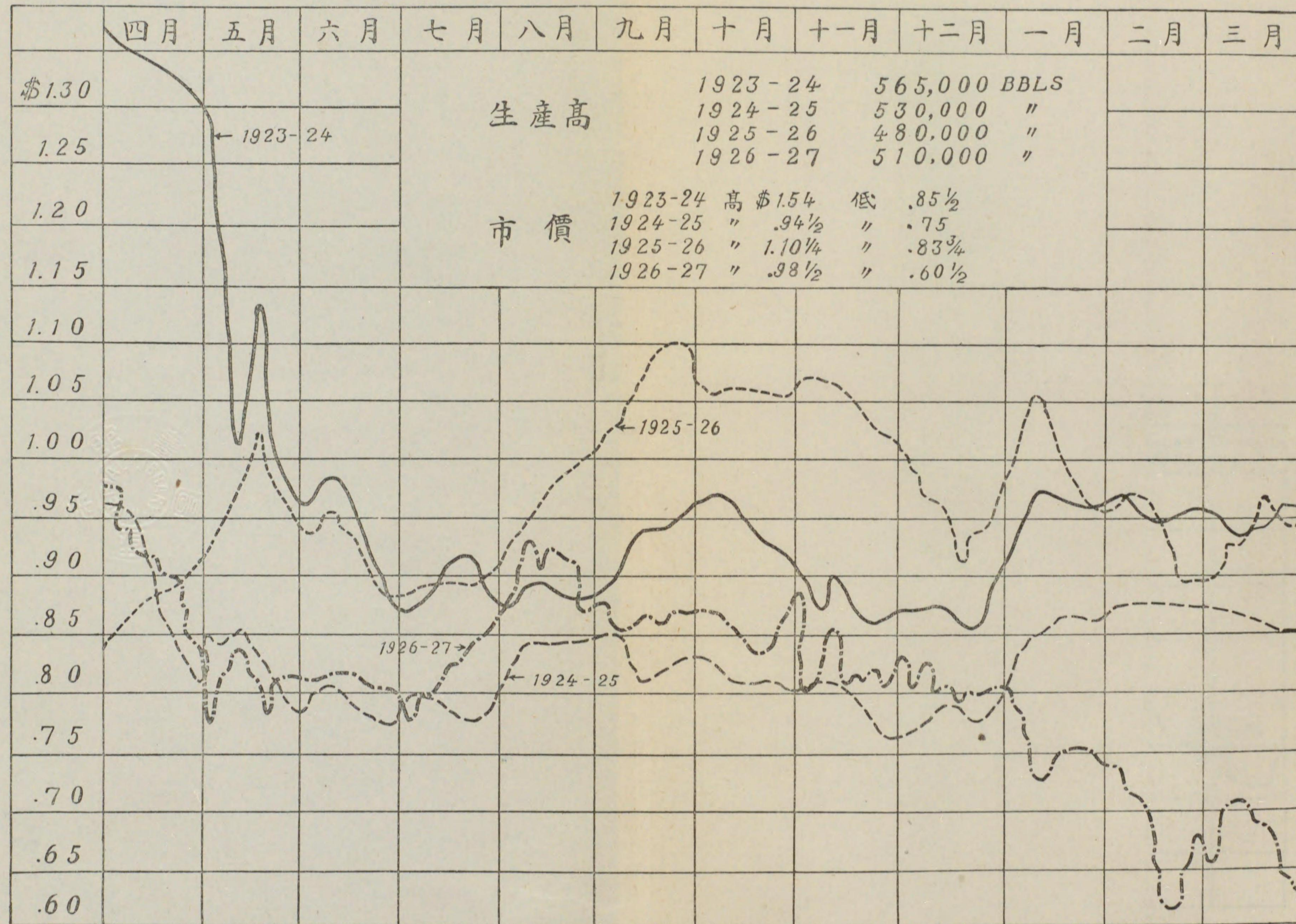
Faint header text at the top of the right page.

Faint, illegible text or data on the right page, possibly bleed-through from the reverse side.

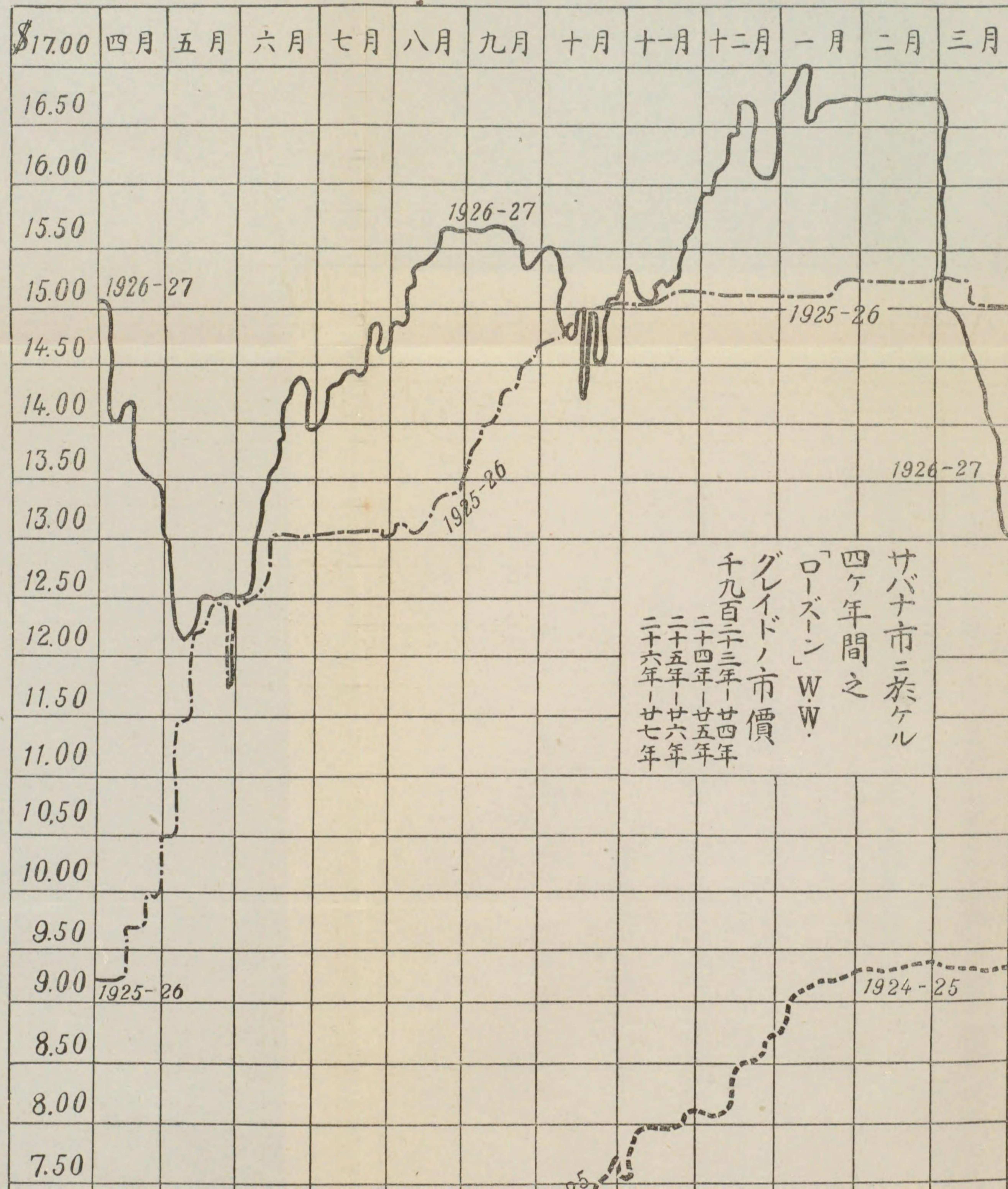


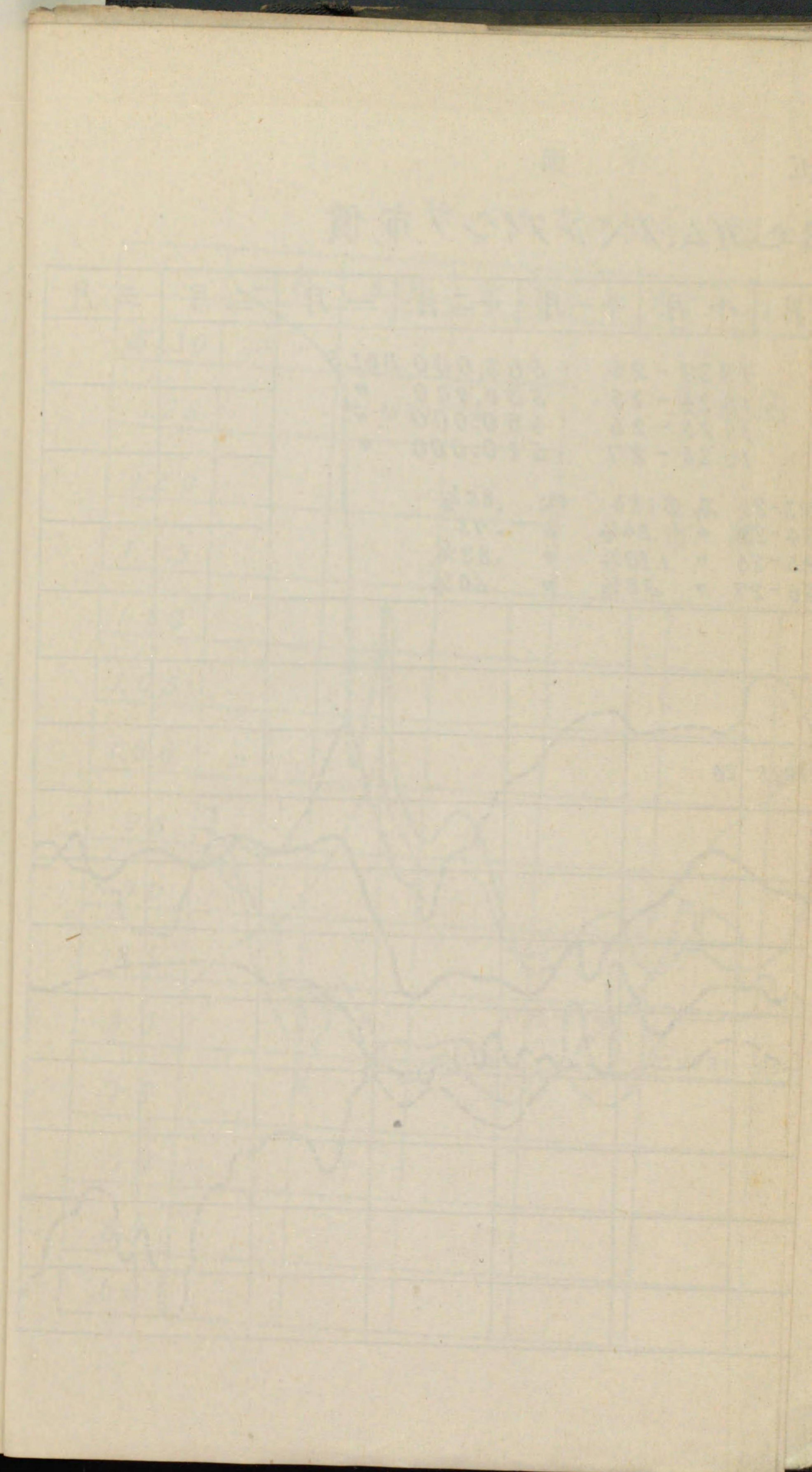
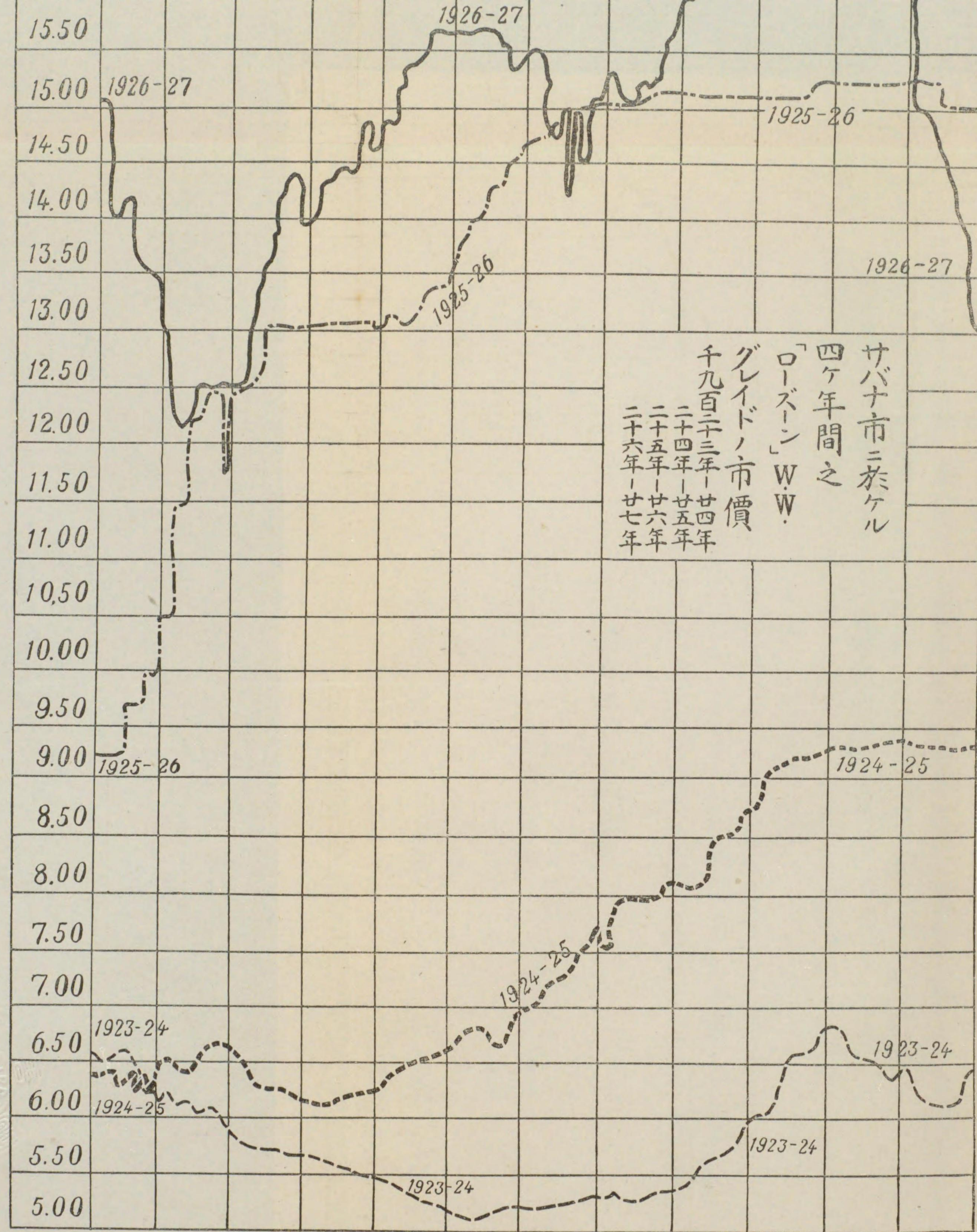
第 五 圖

サバナ市ニ於ケル四ヶ年間之ガム、タペンタインノ市價



第 六 圖





アメリカ合衆國ニ於ケル松油脂ノ海外輸出

米國ニ於ケル松油脂ノ生産ハ豊富ナル天然資源ト多年ニ亘ル斯業經營トニヨリテ益々旺盛ヲ極メ世界ノ全産額ノ過半ヲ占メ、年々ノ國外輸出額大ナルモノアリ、次ニターペンタイン及ロージンニ關スル年産額ト輸出額、及ソノ割合、主要需要國ニ對スル輸出額、本邦ニ對スル輸出額等ヲ表及圖ヲ以テ示スヘシ

是等ノ表及圖ニテ明カナル如ク一九二一年ヨリ一九二六年ニ至ル六ケ年ノ平均年産額ハターペンタイン二三、四〇〇、〇〇〇ガロン、ロージン一、九七七、〇〇〇樽ニシテソノ輸出量ハ前者一一、一〇〇、〇〇〇ガロン後者一、〇七八、〇〇〇樽ニ上リ生産量ニ對スル輸出量ノ割合ハターペンタイン三九%ロージン五五%、ソノ價額一九二五年度ハ三〇、〇〇〇、〇〇〇弗、一九二六年度ハ三五、〇〇〇、〇〇〇弗ニ達ス、而シテターペンタイン輸出額ノ七五乃至八〇%ロージン輸出額ノ六〇%ハ歐洲諸國ニ向フモノニシテ特ニ英國及獨逸ノ輸入著シ、東洋ニ於テハ我カ國カ最大ノ消費國ニシテソノ量ハ最後ノ表ノ如シ

生産量ニ對スル輸出量ノ割合

年	次	生産量(50ガロン)	輸出量(バーレル)	輸出ノ割合
1921	— 22	510,000	209,000	41%
1922	— 23	557,000	170,000	30.0
1923	— 24	615,000	224,000	42.5

年次	生産量 重量50封度)	輸出量パーレル	輸出ノ割合
1924—25	600,000	249,000	42.5
1925—26	541,000	227,000	42.1
1926—27	587,000	255,000	44.1
ロースン			
年次	生産量 重量50封度)	輸出量パーレル	輸出ノ割合
1921—22	1,730,000	675,000	39.3%
1922—23	1,921,000	949,000	59.0
1923—24	2,120,000	1,170,000	56.1
1924—25	2,067,000	1,463,000	12.3
1925—26	1,906,000	1,083,000	57.1
1926—27	2,119,000	1,129,000	54.5

米國ヨリ主要消費國ニ對スルターペンタインノ輸出額 (單位50ガロン入樽)
 本表ハ三月三十一日ニ終ル十二月間ノ額ニシテガム及ウ
 ヲトターペンタインヲ含ム、(合衆國商務院ノ報告ニ依ル)

年次	輸出總額
1926—27	255,897
1925—26	227,230
1924—25	249,703
1923—24	224,568
1922—23	170,055
1921—22	209,943
1920—21	174,022
1919—20	214,636
1918—19	83,330
1917—18	106,803
1916—17	199,223
1915—16	192,654
1914—15	236,247
1913—14	377,772
1912—13	423,267
1911—12	377,473
1910—11	286,939
1909—10	299,181

1908—09	327,528
1907—08	350,715
1906—07	301,955

英 吉 利

1926—27	145,214
1925—26	126,822
1924—25	136,869
1923—24	119,523
1922—23	92,461
1921—22	106,081
1920—21	96,254
1919—20	123,191
1918—19	9,961
1917—18	31,901
1916—17	128,532
1915—16	107,716
1914—15	111,641
1913—14	142,160
1912—13	168,163
1911—12	146,819
1910—11	103,199

獨 逸

1926—27	16,231
1925—26	15,326
1924—25	23,438
1923—24	18,530
1922—23	9,096
1921—22	21,919
1920—21	1,360
1919—20	1,154
1918—19	—
1914—15	25,751
1913—14	65,854
1912—13	65,798

1911-12	54,059
1910-11	42,486

伊 太 利

1926-27	31
1925-26	626
1924-25	405
1923-24	844
1922-23	1,496
1921-22	191
1920-21	364
1919-20	9,269
1918-19	2,739
1917-18	730
1915-16	2,176
1914-15	3,226
1913-14	400
1912-13	3,222



1911-12	4,887
1910-11	1,750

(1915-16, 14-15, 13-14, 12-13, 11-12, 10-11年六月三十日=終ル一年)

白 耳 義

1926-27	4,678
1925-26	10,183
1924-25	10,928
1923-24	8,606
1922-23	4,472
1921-22	16,736
1920-21	7,298
1919-20	7,030
1914-15	7,352
1913-14	25,811
1912-13	33,572
1911-12	29,554
1910-11	46,810

和 蘭

1926—27	22,187
1925—26	17,133
1924—25	22,374
1923—24	17,012
1922—23	10,802
1921—22	18,308
1920—21	9,689
1919—20	11,313
1918—19	4,365
1917—18	—
1916—17	1,336
1915—16	11,911
1914—15	34,239
1913—14	85,533
1912—13	78,693
1911—12	58,449

アルゼンチン

1910—11	34,867
1926—27	9,363
1925—26	7,584
1924—25	8,259
1923—24	10,726
1922—23	6,800
1921—22	6,929
1920—21	10,445
1919—20	9,561
1918—19	6,632
1917—18	6,718
1916—17	8,032
1915—16	6,959
1914—15	10,471
1913—14	10,451
1912—13	10,015

1911-12	12,554
1910-11	10,650
テラシル	
1926-27	4,498
1925-26	2,891
1924-25	4,435
1923-24	2,712
1922-23	2,788
1921-22	3,783
1920-21	6,123
1919-20	4,742
1618-19	5,818
1617-18	5,434
1916-17	6,407
1915-16	6,195
1914-15	5,855
1913-14	5,509

1912-13	7,306
1911-12	6,906
1910-11	5,524
智利	
1926-27	3,118
1925-26	2,316
1924-25	1,701
1923-24	2,548
1922-23	1,598
1921-22	268
1920-21	2,936
1919-20	1,478
1918-19	3,547
1917-18	3,648
1916-17	1,913
1915-16	4,235
1914-15	1,198

1913—14	1,581
1912—13	2,611
1911—12	4,349
1910—11	2,647

南 米 總輸出額

1926—27	20,514
1925—26	15,263
1924—25	17,490
1923—24	18,290
1922—23	12,999
1921—22	12,754
1920—21	22,505
1919—20	18,914
1918—19	18,195
1917—18	22,037
1916—17	19,532

1915—16	21,258
1914—15	19,426
1913—14	20,110
1912—13	22,940
1911—12	27,132
1910—11	21,140

日 本

1926—27	1,833
1925—26	1,166
1924—25	1,959
1923—24	1,370
1922—23	1,095
1921—22	1,567
1920—21	491
1919—20	670
1918—19	1,704
1917—18	1,108

1916—17	187
1915—16	1,992
1914—15	479
1913—14	359
1912—13	1,361
1911—12	1,010
1910—11	140

濠洲及ニューギニア

1926—27	15,031
1925—26	13,536
1924—25	12,052
1923—24	15,193
1922—23	14,639
1921—22	8,604
1920—21	12,618
1919—20	7,678
1918—19	12,371

1917—18	16,703
1916—17	15,636
1915—16	15,902
1914—15	9,593
1913—14	9,495
1912—13	15,480
1911—12	19,267
1910—11	10,174

加 奈 陀

1926—27	22,558
1925—26	20,049
1924—25	18,589
1923—24	18,565
1922—23	18,659
1921—22	19,911
1920—21	16,621
1919—20	21,041

1918—19	20,262
1917—18	21,357
1916—17	22,155
1915—16	19,881
1914—15	20,221
1913—14	19,687
1912—13	20,678
1911—12	21,932
1910—11	17,058
玖 瑪	
1926—27	1,175
1925—26	1,309
1924—25	1,356
1923—24	839
1922—23	1,057
1921—22	934
1920—21	1,209

1919—20	1,994
1918—19	1,802
1917—18	—
1916—17	—
1915—16	1,572
1914—15	1,118
1913—14	1,297
1912—13	1,597
1911—12	1,244
1910—11	1,305

米國ヨリ主要消費國ニ對スルロージン輸出量 (單位 正味420封度入—樽總重量500封度)
 本表ハ三月三十一日ニ終ル十二ヶ月間ノ額ニシテガム
 及ウツトロ—ジンヲ含ム(合衆國商務院ノ報告ニ依ル)

輸出總額	
年次	
1926—27	1,129,614
1925—26	1,083,131

1924—25	1,463,148
1923—24	1,170,160
1922—23	949,837
1921—22	675,737
1920—21	508,372
1919—20	730,290
1918—19	501,838
1917—18	734,263
1916—17	945,609
1915—16	869,505
1914—15	820,138
1913—14	1,470,970
1912—13	1,417,205
1911—12	1,421,935
1910—11	1,263,495
1909—10	1,175,634
1908—09	1,284,284

英 吉 利

1907—08	1,555,159
1906—07	1,517,545
1926—27	254,127
1925—26	249,427
1924—25	350,351
1923—24	326,726
1922—23	265,188
1921—22	147,565
1920—21	156,299
1919—20	226,853
1918—19	182,257
1917—18	259,938
1916—17	353,965
1915—16	334,064
1914—15	221,784
1913—14	347,043

1912—13	275,137
1911—12	285,386
白 耳 義	
1926—27	23,133
1925—26	19,380
1924—25	50,975
1923—24	22,582
1922—23	27,411
1921—22	17,688
1920—21	15,634
1919—20	10,822
1915—16	—
1914—15	74,544
1913—14	61,749
1912—13	66,556
1911—12	75,112

獨 進

1926—27	247,445
1925—26	183,610
1924—25	315,136
1923—24	241,072
1922—23	149,546
1921—22	92,345
1920—21	21,587
1919—20	4,169
1918—19	—
1914—15	125,712
1913—14	435,668
1912—13	436,119
1911—12	391,561
伊 太 利	
1926—27	29,618
1925—26	40,241
1924—25	47,286

15 3

1923—24	34,211
1922—23	29,397
1921—22	14,912
1920—21	14,040
1919—20	12,853
1918—19	2,475
1917—18	16,493
1916—17	23,482
1915—16	72,757
1914—15	57,077
1913—14	59,887
1912—13	59,774
1911—12	56,819

和 蘭

1926—27	47,385
1925—26	47,653
1924—25	66,874

1923—24	20,738
1922—23	16,004
1921—22	9,329
1920—21	5,884
1919—20	12,363
1918—19	2,049
1917—18	—
1916—17	1,693
1915—16	16,819
1914—15	47,617
1913—14	141,861
1912—13	116,356
1911—12	99,450
諾 威	
1926—27	7,654
1925—26	9,756
1924—25	10,681

15 3

1923—24	7,696
1922—23	7,368
1921—22	1,751
1920—21	5,404
1919—20	2,117
1918—19	12,487
1917—18	1,638
1916—17	40,615
1915—16	54,031
1914—15	35,392
瑞 典	
1926—27	24,174
1925—26	27,838
1924—25	28,647
1923—24	22,745
1922—23	22,328
1921—22	15,829

1920—21	17,520
1919—20	17,459
1918—19	3,324
1917—18	—
1916—17	11,341
1915—16	29,736
1914—15	17,620

アルゼンチン

1926—27	79,294
1925—26	85,398
1924—25	113,480
1923—24	90,094
1922—23	83,164
1921—22	100,763
1920—21	64,274
1919—20	69,336
1918—19	41,549

1917—18	94,718
1916—17	69,447
1915—16	71,005
1914—15	50,721
1913—14	65,760
1912—13	65,724
1911—12	64,339
アラビヤ	
1926—27	86,889
1925—26	96,314
1924—25	110,282
1923—24	112,550
1922—23	97,806
1921—22	74,290
1920—21	60,288
1919—20	102,188
1918—19	58,657

1917—18	89,551
1916—17	88,121
1915—16	69,242
1914—15	50,010
1913—14	69,388
1912—13	98,142
1911—12	92,135

其他南米諸國

1929—27	45,660
1925—26	35,569
1924—25	40,948
1923—24	40,414
1922—23	34,395
1921—22	29,597
1920—21	21,972
1919—20	32,065
1918—19	34,929

1917—18	35,081
1916—17	32,543
1915—16	27,147
1914—15	17,730
1913—14	28,515
1912—13	40,631
1911—12	39,410

南米總輸出額

1926—27	211,843
1925—26	217,281
1924—25	264,641
1923—24	243,058
1922—23	215,365
1921—22	204,650
1920—21	146,534
1919—20	203,589
1918—19	135,135

1917—18	219,350
1916—17	190,111
1915—16	167,394
1914—15	118,461
1913—14	163,663
1912—13	204,497
1911—12	195,884

日本

1926—27	84,671
1925—26	70,886
1924—25	94,172
1923—24	57,821
1922—23	66,659
1921—22	50,344
1920—21	7,598
1919—20	102,749
1918—19	33,759

1917—18	48,684
1916—17	41,750
1915—16	33,639
1914—15	11,953
1913—14	8,071
1912—13	22,703
1911—12	21,044

濠州及ニューランド

1926—27	17,100
1925—26	24,063
1924—25	38,744
1923—24	18,649
1922—23	12,971
1921—22	14,348
1920—21	26,208
1919—20	18,280
1918—19	21,810

1917—18	42,052
1916—17	17,098
1915—16	20,860
1914—15	11,546
1913—14	32,758
1912—13	22,094
1911—12	—

玖 瑪

1926—27	16,756
1925—26	18,348
1924—25	22,155
1923—24	17,344
1922—23	15,061
1921—22	12,871
1920—21	13,175
1919—20	16,757
1918—19	12,306

153

1917—18	20,391
1916—17	18,052
1915—16	13,254
1914—15	14,886
1913—14	13,946
1912—13	12,893
1911—12	15,050

米國ヨリ日本ニ對スルターペタインノ輸出額 (單位50ガロン入樽)

年次	
1926—27	1,833
1925—26	1,166
1924—25	1,959
1923—24	1,370
1922—23	1,095
1921—22	1,567
1920—21	491
1919—20	670

1918—19	1,704
1917—18	1,180
1916—17	187
1915—16	1,992
1914—15	479
1913—14	359
1912—13	1,351
1911—12	1,011
1910—11	140

米國ヨリ日本ニ對スルロージン輸出額 (單位 500封度樽正味420封度入)

年次	
1926—27	84,671
1925—26	70,886
1924—25	94,172
1923—24	57,821
1922—23	66,659
1921—22	50,344

53

1920—21	7,598
1919—20	102,749
1918—19	33,759
1917—18	48,684
1916—17	41,750
1915—16	33,639
1914—15	11,953
1913—14	8,071
1912—13	22,703
1911—12	21,044
1910—11	—

メキシコ及中、南米諸國ニ於ケル松油脂工業ノ將來

前數項ニ亘リテ述ヘ來リタル如ク米國ニ於ケル松油脂工業ハ過去現在ニ於テ盛況ヲ呈シ世界ノ需要ノ大部分ヲ充タシツツアリト雖モ之カ大勢ノ消長ヲ過去ニ溯リテ考察スルナラハ最近數年間ニ於テ產額漸減ノ傾向ヲ看取スヘシ而シテ其ノ原因タルヤ一時的商況ノ不振等ニ在ルニアラスシテ實ニ原料タル松樹林ノ衰退ニ依ルモノタル事ヲ知ルヘシ然ルニ松油脂ノ需要ハ近代の工業ノ進展ト共ニ益々其ノ多キヲ加フヘキ事疑フヘカラス茲ニ於テ從來殆ト米國特ニ南

方諸州カ獨占ノ感アリシ斯業ハ將來正ニ他ノ地方ニ於テ之カ勃興ヲ見ルヘキ機運ニ際會スルモノト云ハサルヘカラス、斯業新興ノ地點或ハ將來ノ松油脂生産ノ中心地ハ之ヲ何處ニモトムヘキカヲ今日ニ於テ洞察スル事蓋シ徒爾ニアラサルヘシ而シテ之カ將來ノ對策ヲ考フヘキナリメキシコ、中米諸國並ニ南米コロンビア國ノ松油脂工業及其ノ原料タル松樹林ニ就キテ試ミタル調査ノ結果ニ基キテ是等地方ニ於ケル斯業ノ將來ニ關シテ一ノ考察ヲナシタリメキシコニ於テ直チニ事業ニ着手シ得ヘキ松樹林ノ面積ハ無慮五〇〇〇〇平方哩ト稱セラレ全部太平洋沿岸地方ニ分布シ既ニ小規模ナカラターペンタイン及ロージンノ產出ヲ見ツツアリ
國內各州ニ分布セル大小ノ製油脂工場ハ次ノ表示スカ如シ

メキシコニ於ケル松油脂生産者

生産者—商工勞働省ニ登録セラレタルターペンタイン、タール及ロージンノ製造工場

- | 州 名 | |
|---|--|
| COAHUILA. | |
| Estanislao Davila.—Vila. de Arteaga, Coah. | |
| Benigno Ramos Fuentes.—Continuacion de la calle de Bravo Norte, Saltillo, Coah. | |
| Alfredo Garza Moreira.—Victoria 24, Saltillo, Coah. | |
| DURANGO. | |
| The Durango Turpentine Company.—Estacion Coyotes, Municipalidad de Pueblo Nuevo, Dgo. | |
| GUERRERO | |

Guerrero Corporation, S. A.—Acapulco, Gro.

JALISCO

- S. M. Hasslett.—35 Juarez No. 39, Guadalajara, Jal.
 Gregorio Aguirre.—Calle Hidalgo—Tapalapa, Jal.
 Alfonso Cervantes—Guadalajara, Jal.
 Enriquez e Hijos, Suers.—Constitucion 207, Cd. Guzman, Jal.
 Agustin Flores—Puerto Vallarta, Jal.
 Fregozo Hermanos.—Tizapan El Alto, Jal.
 Jose Fregozo—Mazamita, Jal.
 Jamesson Edwin Co.—Guadalajara, Jal.
 Ramon Martin del Campo.—Sayula, Jal.
 Michel Hermanos.—Guadalajara, Jal.
 Trinidad J. Ochoa,—Tuxpan, Jal.
 Rodriguez Hermanos y Compania-San Gabriel, Jal.
 Manuel del Rio. O Reforma 123.—Sayula, Jal.
 Ruiz de Ochoa y Compania.—San Gabriel, Jal.

MICHOACAN

- Jose Maria Ayala B.—Villa Madero, Mich.
 Ricardo Calvillo.—Tzacambaro, Mich.
 Sergio Estevez "La Fundicion", Uruapan, Mich.
 Juan Lorenzo,—Morelia, Mich. (Despacho en la Ciudad de Mexico; Av. Republica del Salvador 28.-
 Mexico, D. F.)
 Marcos Mendez—Parangaricutiro, Mich.
 Rafael Ortiz—San Juan, Mich.
 Fructuoso Obregon,—Villa Madero, Mich.
 Fernando Rios.—Uruapan, Mich.
 Rafael Aguilar.—Uruapan, Mich.
 Rafael Hinojosa—Uruapan, Mich.
 Manuel Santa Cruz—Uruapan, Mich.

NAVARRIT

- Jose Asuncion Aguilar.—Tequexpan-Nayarit
 Dario Aguilar—Jala, Nay.
 Francisco Aguilar—Tequexpan, Nay.

Mannel Gonzalez.—Tepic, Nay.
 Agustín Herrera.—Tepic, Nay.
 Alberto Ibarra.—Santa Maria del Oro, Nay.
 Daniel Ledon.—Calle Hidalgo 575-Tepic, Nay.
 Antonio Villarreal.—Jala, Nay.
 NUEVO LEON.

Fernando Benitez.—2a Norte 70-Linares, N. L.
 Pablo Gonzalez Garza.—Santa Clara, Galeana, N. L.
 Max Leonoir.—Aramberri, N. L.
 M. Abelardo Villarreal y Compania.—Villa Santiago, N. L.
 Withson Solis y Compania.—Hacienda Pabillio, Galeana, N. L.
 Aguilar y Benitez.—Linares, N. L.
 Nifbe y Nise Live. Aramberri, N. L.

PUEBLA

Rafael Nevada.—Tezuitlan, Pue.

SINALOA

Javier Gonzalez Arenas.—Belisario Dominguez 155. Mazatlan, Sin.
 Caldelario Ilerena.—Panuco. Sin.

YUCATAN

Mannel Alpizar Ruz.—Calle 58 Y 63 No. 518, Merida, Yuc.

是等ノ工場ノウチ主要ナルモノノ一九二七年度ニ於ケル粗松樹液消費量並ニターペンタイン、ロージン或ハタールノ生産量次ノ如シ

○Benigno Ramos Fuentes' plant of Saltillo, Coah. ハ粗松樹液消費量一〇〇,〇〇〇罎ニシテ二〇,〇〇〇リツトルノターペンタイントハ〇,〇〇〇罎ノタールヲ生産セリ

○Estanislao Davilas factory of Villa Arteaza, Coah. ハ一〇,〇〇〇罎ノ粗液ヲ消費シテ三,〇〇〇リツトルノターペンタイント七,〇〇〇罎ノタールヲ生産セリ

○The S. M. Hasslett Factory of Guadaluajara, Jal. ハ二六四,〇〇〇罎ノ粗液ヲ消費シ四四,八〇〇リツトルノターペンタイント一八四,八〇〇罎ノロージンヲ出セリ

○The Durango Turpentine Co. ハ四〇〇,〇〇〇本ノ松樹ヨリ抽出セル粗液ヲ消費シ、一九〇,〇〇〇リツトルノターペンタイント二,五〇八,〇〇〇罎ノタールヲ生セリ

以上四社ノ生産額ノ合計ハメキシコニ於ケル松油脂産額ノ大部分ヲ占ムルモノニシテターペンタイン二五七、八〇〇リツトル、タール二、五九五、〇〇〇罎及ロージン一八四、八〇〇罎ニ過キス、即チ同國ニ於ケル松油脂工業ハ尙幼稚ノ域ヲ脱セスシテ精製蒸溜ヲ行ヒテターペンタイン、ロージン或ハタール等ヲ製出スルヨリモ所謂粗ターペンタイントシテ未製品ヲ主トシテ米國ニ供給スル状態ニアリ

一九二六年度ニ於ケルメキシコヨリ外國ニ輸出セルターペンタイン及粗ターペンタインノ量及價格ハ次ノ表ニ示スカ

57
38

如シ

輸 出 先	數 量(盃)	價 額(弗)
獨 逸	一八五	一八五、〇〇
キ ュ ー バ	二、〇四〇	八六〇、〇〇
米 國	八六五、四二四	三六九、四〇三、〇〇
英 國	一、一九八	一、三一〇、〇〇
合 計	八六八、八四七	三七一、七五八、〇〇

コノウチ米國ニ向ケテノ輸出ハ主トシテ粗ターペンタインニシテ米國ハ之ヲ蒸溜シテ精製シツツアリ
メキシコ國內ニ於ケル松油脂製品ノ輸出ニ携ル商店次ニ表示セルカ如シ

メキシコニ於ケル松油脂製品輸出業者

COAHUILA.

- Garza Moreira Alfredo.—Victoria 24-Salttillo, Coah.
 - Pedro Quintanilla.—Apdo. 113, Salttillo, Coah.
 - Benigno Ramos Fuentes.—Apdo. 126, Salttillo, Coah.
 - Rodriguez Sucs. Hijos de Damaso.—Apdo 19, Salttillo, Coah.
 - Leon Brendell.—Av. Degollado 416, Torreon. Coah.
- CHIHUAHUA

- Hernandez Hnos.—Libertad 105, Chihuahua, Chih.
- La Victoria, A. S.—Libertad No. 306.-Chihuahua. Chih.

DISTRITO FEDERAL (FEDERAL DISTRICT).

- Rafael S. Carrillo. Av. Rep. Salvador 77, 20. piso, Desp. No. 10, Tel. Eric. 87-18, Mexico, D. F.
- Daniel Roman.—Calle Carrada de Jesus 11, Tel. Eric. 60-23 y Mexico 1067 Neri.-Mexico, D. F.
- Hartmann Eduardo.—Ramon Guzman 69, Mexico, D. F.
- Lorenzo Juan—Rep. del Salvador 26, Mexico. D. F.
- Merino J. E.—Rolsles 1, Mexico, D. F.
- Merino J. El.-Rosales, Lexico, D. F.
- Minaya y Cia. Cl. Rep. de Cuba 64.-Mexico. D. F.

DURANGO

- E. W. Crook.—Tepehuanes, Dgo.
- The Durango Turpentine Co.,—Constitucion 99.-Durango Dgo.
- Herrera Estanislao—Tepehuanes, Dgo.

JALISCO

- Edwin C. Jamison—Av. Inglaterra.-Col Moderna, Guadalajara, Jal.
- Gregory y Cortez-Ave. Colon 302, Guadalajara, Jal.

Ruiz de Aguirre y Cia.—Tapalpa, Jal.

STATE OF MEXICO

Alvirde Lorenzo—Santiago Tianguistenco, Mex.

Diaz Maria—Santiago Tianguistenco, Mex.

Gomez Sixto.—Santiago Tianguistenco, Mex.

Lopez Gregorio—Santiago Tianguistenco, Mex.

Nava Sixto—Santiago Tianguistenco, Mex.

Reyes Albino—Santiago Tianguistenco, Mex.

MICHOACAN

Carballo Clemente—Zamora, Mich.

Lorenzo Juan.—Apdo. 61.-Morelia, Mich.

Ramirez Luis—"San Antonio"-C. Hidalgo, Mich.

Rios Fernando M.—Uruapan, Mich.

Vega Hnos.—C. Hidalgo, Mich.

NUevo LEON

Pana Y Cia. Francisco M.—Iturbide, N. L.

Villarreal y Cia. a. M.—Villa de Santiago, N. L.

PUEBLA.

Reyes Andres.—Constitucion 2.-Puebla, Pue.

SINALOA

Candelario Lerena.—Panuco, Sin.

Victoriano Siordia.—Apdo 67. Mazatlan, Sin.

Mannuel Gomez Rubio.—Mazatlan, Sin.

Francisco Echevuren y Cia.—Mazatlan, Sin.

Luis B. Canobbio.—Mazatlan, Sin.

Clemente R. Vazquez—Mazatlan, Sin.

YUCATAN

Mannuel Ruiz Alpizar.—Apdo 8-Merda, Yuc.

NAXXARIT

Alfredo Simancas.—Tepic, Nay.

Pablo Jaime.—Ixtlan del Rio, Nay.

Delius y Cia.—Tepic, Nay

Miguel Urrigoiichea, c/o D. G. Aguirre, Sucs., Tepic, Nay.

Menchaca Hnos.—Tepic, Nay.

57
38

中米ホンチユラス國ハ主府 Tegucigalpa ナ中心トシテ太平洋岸ニ約五〇〇平方哩ノ松樹林ヲ擁シ目下インターナシヨナルケミカルインダストリー社カ松油脂製造ニ從事シツツアリト雖モ尙極メテ小規模且ツ幼稚ニシテ少量ノ未成品ヲ出スニ過キス大イニ將來ノ發展ヲ囑目スヘシ。

ニカラグア國ハ中米諸國中ニ於テ最モ松油脂工業ノ進歩セル處ナレトモ其ノ産額ハ尙僅少ニ過キス、米國ハ既ニ之ニ對シテ資本ヲ投下シ將來ノ發展ヲ策シ居レリ、同國ノ製品ハ主トシテ當ニユーオーレアンス市ヲ通シテ米國ニ輸入セラレ當市税關ニ就キテ調査シタル處ニヨレハ一九二六年度ニ於テハ二、七九二弗一九二七年度ニアリテハ一八四三弗ノターペンタイン製品ノ通關ヲ見タルニ過キサリシカ、一九二八年即チ本年度ニ入りテ激増ノ傾向ヲ示シ、四、五及六ノ三ヶ月ノ輸入額既ニ已往ニケ年ノ平均額ヲ超過セリ、其ノ價額數量ハ次ノ表ニ示スカ如シ

ターペンタイン(價額)

ロージン(價額及數量)

四 月	五七八弗	一、一三〇弗	三八、〇一五ポンド
五 月	五八五	六七〇	二一、三二五
六 月	二、〇〇一	七、一七九	二八三、九七〇

即チニカラグアニ於ケル松油脂工業ハ今ヤ將ニ發展期ニ臨メル事ヲ知ルヘシ、而シテ同國ノ斯業界ニハ既ニ米國資本カ牢固タル地步ヲ占メ他國ノ侵入ハ困難ナリト考ヘラル

南米ノ北端ニ位スルコロンビア共和國ハ太平洋沿岸地方ニ三〇〇乃至五〇〇平方哩ノ大松樹林ヲ擁シ然モ未タ松油脂工業ノ着手ヲ見ス、松樹林地帯ノ略中心ニ近ク Buenaventura ノ良港ヲ控ヘ我カ郵船會社ノ南米航路ハ其ノ程近キ沖合ヲ通過セリ、而シ同國ハ吾國トノ商取引ノ發達ヲ切望シ又吾カ移民ノ入國ヲ歡迎シツツアル等ノ關係上將來同

國ニ斯業ノ發達ヲ見タル曉ニハ本邦ニ對スル松油脂供給國トシテ最モ有利ナルモノナルヘシ之ヲ要スルニ、メキシコヲハシメトシテ中米諸國並ニ南米コロンビア國等ニ於ケル松油脂工業ノ將來ハ極メテ多望ニシテ米國ノワシントン及オレゴンノ兩州ニ於ケル松樹林ト共ニ近キ將來ノ世界ニ對スル松油脂製品ノ給源タルヘシ

米國ハ既ニ其ノ南部諸州ノ松樹林ノ衰勢ニ鑑ミワシントン、オレゴン兩州ノ松樹林ニ對スル調査ノ步ヲ進ムルト同時ニメキシコ及中米ニ向ツテ手ヲ伸ハシツツアリ

翻ツテ我カ國カ米國ヨリ輸入スル松油脂製品ノ量ヲ見ルニ決シテ少額ト云フヘカラス

本省ノ發表スル處ニヨレハ

大正十三年度	二、五三四、〇〇〇圓
同十四年度	三、一九五、〇〇〇圓
昭和元年度	四、七七〇、〇〇〇圓
同二年度	三、六〇〇、〇〇〇圓

ニシテ昨年度ニ於ケル輸入減ヲ經濟界ノ不況ニ基ク變調トスレハ逐年著シキ需要ノ増加ヲ見ツツアルモノト云フヘシ、松油脂製品ノ一大生産國タルアメリカ合衆國スラ既ニ將來ニ對シテ備ヘツツアル以上消費國タル我カ國ニ於テモ此ノ點ニ關シテ考慮ヲ拂ヒ更ニ之ヲ機會トシテ積極的ニ有利ナル解決ヲ將來二期シテ策ヲ立ツル事必要ナルヘシ我カ國ニトリテ最モ注目スヘキ將來ノ松油脂生産國ハメキシコ、中米諸國及南米コロンビアニシテ是等ノ諸國特ニコロンビア及メキシコニアリテハ今日未タ斯業ニ對スル米國資本ノ侵入ヲ見ル事概シテ少ナキカ故ニ早く取引關係ヲ確

立シテ是等諸國ノ期業ノ發達ヲ助長シ其ノ製品ヲ以テ將來本邦ノ需要ヲ充タス計劃ヲナス事蓋シ有利ナリト云フヘシ、メキシコ及ヒ中米諸國ノ松油脂製品ハ主トシテ所謂「粗ターペンタイン」ナリ之ヲソノママニ輸入シテ本邦ニ蒸溜工場ヲ設ケテ精製ヲ行フ事モ極メテ有利ナルヘシト考ヘラル蓋シ現在輸入ヲ見ツツアル精製ターペンタインハ高價ニシテ且ツ揮發性ノ輕油ナレハ包装取扱簡單ナラス而モ爆發性ノモノナルカ爲ニ輸送費最モ高率ナリ、故ニムシロ粗ターペンタインヲ輸入シテ本邦ニソノ蒸溜工業ヲ興シターペンタインヲ製出スルト同時ニロージン、タール等ノ有用ナル副産物ヲ得ル事ムシロ有利ニアテサルカト思考サル、而シテメキシコ及中米諸國ハ粗製原料ノ供給ヲ最モ希望シツツアリ

南北アメリカ及中米諸國ニ於ケル松樹林分布ノ狀態ハ次ノ圖ニ示スカ如シ、而シテ米國南部地方ノ松林ハ既ニ多年ノ利用ニヨリ衰勢ニアリ人工造林ニヨリテ回復ヲ計リツツアルモノナレトモメキシコ、中米及南米ノモノハ未タ斧鉞ヲ知ラサル處女林カ其ノ大部分ヲ占ムルモノナリ

合成樟腦製造原料トシテノターペンタイン

工業上ニ於ケルターペンタインノ用途ハ廣汎ニシテ且ツ重要ナルモノナルカ茲ニ最モ注目スヘキハ獨逸ニ於テ之ヲ原料トシテ合成樟腦ノ製造セラレツツアル事ナリ、從來樟腦ハ我カ國ノ特産ニシテ殆ト世界ノ市場ヲ獨占スルノ觀アリシカ獨逸ニ於テ樟腦合成ノ方法發明セラレテ以來次第ニ其ノ産額ヲ増シテ今ヤ我カ國産樟腦ノ大敵トシテ市場ニ現ハレ事實着々トシテ天然樟腦ノ販路ヲ侵シツツアリ

昨一九二七年獨逸ニ於ケル合成樟腦ノ産額ハ約七、〇〇〇、〇〇〇ポンドニ上ルモノト推算セラレ、之ニ對シテ天然樟



腦ノ産額ハ本邦ニ於ケル八、五〇〇、〇〇〇ポンドト支那ニ於ケル五〇〇、〇〇〇ポンドナリ即チ獨逸ニ於ケル合成樟腦ノ産額ハ次第二本邦天然樟腦ノ産額ニ近付キツツアル事ヲ知ルヘシ。而シテ合成樟腦ノ價格ハ常ニ天然樟腦ノ價格ノ下ヲククラントスル傾向アリ、例ヘハ昨年度米國ニ於ケル樟腦輸入額ハ本邦ヨリノ天然樟腦三、〇〇〇、〇〇〇ポンドニ對シ獨逸ヨリノ合成樟腦ハ實ニ二、五〇〇、〇〇〇ポンドニ達シ、ソノ開キ僅カニ五〇〇、〇〇〇ポンドニ過キス、而シテニューヨークニ於ケル本年春期ノ相場ヲミルニ天然樟腦ノ一ポンド四十一仙ニ對シテ合成樟腦ハ一ポンド三十四仙ノ低價ヲ示セリ、故ニ我カ天然樟腦ハ現在既ニ獨逸ノ合成樟腦ノ爲ニ販路ヲ脅威セラレツツアル事ヲ否ムヘカラス若シ將來益々合成樟腦産額ノ増加ヲ見ルニ於テハ其ノ被ル打擊ハ蓋シ由々シキモノタルヘキ事ヲ恐ルルモノナリ、之カ對策ニ就イテハ勿論諸家ノ考究セル處多々アルヘシト雖モ余ハ此ノ松油脂工業ニ關スル調査ヲ試ミツツアル間ニ其ノ主産物タルターペンタインカ合成樟腦ノ原料タル事實ニ想到シテ一ツノ所感ヲ得タリ、述ヘテ以テ蛇足ヲ加フルコトヲ赦サレンカ

私カニ意フニ、事實ニ於テ合成樟腦ハ品質ニ於テ天然樟腦ニ劣ラス其ノ生産費カ果シテ低廉ナリトスレハ本邦ノ天然樟腦カ唯ニ臺灣ノ樟樹林ノ孤壘ヲ守リテ獨逸ノ合成樟腦ニ對抗セントスルハ策ノ得タルモノト云フヘカラス之恰モ往年我カ天然藍カ獨逸ノ人造藍ノ爲ニ市場ニ其ノ地歩ヲ失ヒタル覆轍ニアラサルナキヤヲ恐ル、又カノ人造絹絲一度ヒ世ニ現ルルヤ本邦蠶絲ノ將來ニ就イテ一大脅威トシテ迎ヘラレタルモ今ヤ本邦人絹絲業ノ駸々タル發達ニヨリテ問題ハ解決セラレタルヤノ感アリ。樟腦ノ問題ニ關シテモ合成樟腦ニ對スルニハ宜シク合成樟腦ヲ以テスヘク、須ラク本邦ニ樟腦合成ノ工業ヲ興シテ將來ニ備フルトコロアルヘキニアラサルカ。モシ本邦ニメキシコ、中米諸國或ハ南米コロンビアノターペンタインヲ輸入シテ合成樟腦ノ原料トナスニ於テハ是等ノ地方ノ松樹林カ主トシテ太平洋沿岸方面

57
38

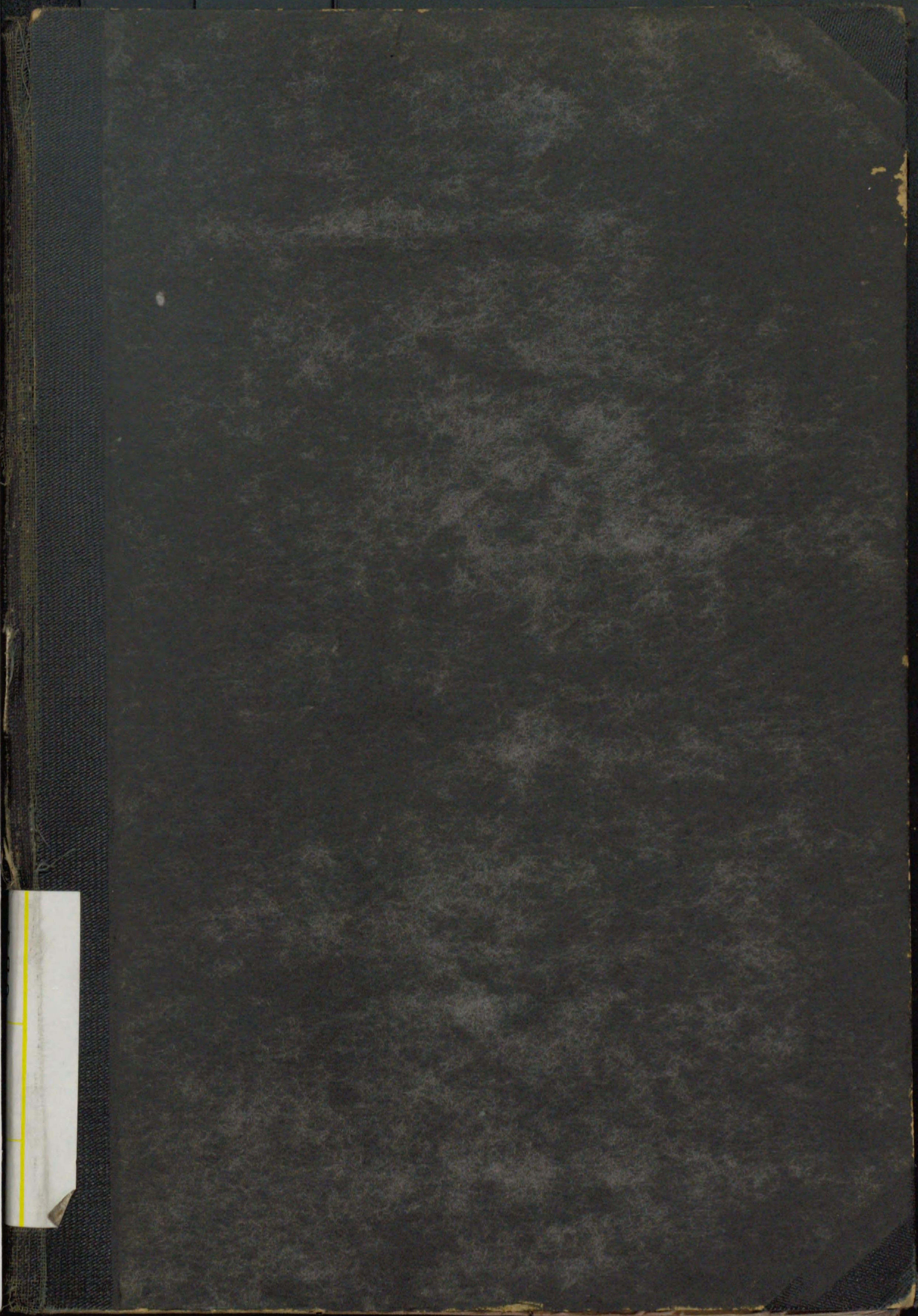
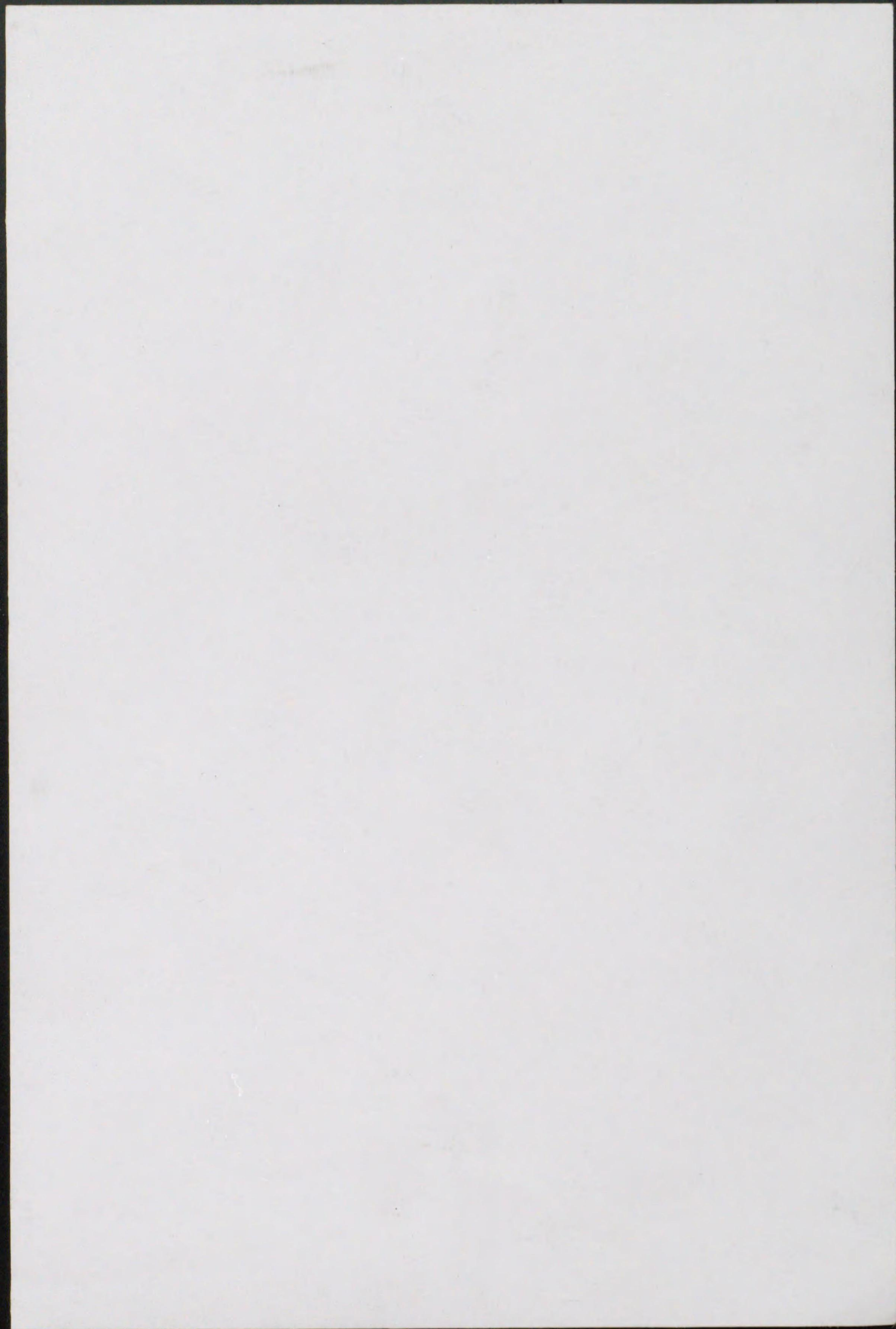
ニ分布スル關係上直接太平洋ヲ横斷シテ輸送スル事極メテ便利ニシテ運賃ノ點ニ於テハ獨逸ヨリモ遙カニ有利ナル立
場ニアリト云フヘシ、即チ現在ニ於ケル輸送費ノ關係ヲ見ルニ大西洋沿岸ノニューヨーク、サワアナア、ジャクソン
ヴィル或ハニューオーレアンスヨリバナマ運河ヲ通過シテ神戸或ハ横濱ニ至ルニハ、ターペンタイン二〇〇〇ポンド
即一噸ニ對シテ三〇弗ロージン二〇〇〇ポンドニ對シテ一二弗ヲ要ス、然ルニ英國ロンドンマテノ船賃ハロージンハ
一〇〇ポンドニ對シテ四一仙ターペンタインハ四四〇ポンド入一樽ニ對シテ三弗五〇仙、獨逸ハンブルグマテノ船賃
ハロージン一〇〇ポンドニ就キテ三〇仙乃至三五仙ターペンタイン一樽ニ對シテ三弗七〇仙ニ過キス即チ此ノ割合ヲ
以テスレハターペンタイン二〇〇〇ポンドニ就キテロンドンマテハ約一六弗ハンブルグマテハ約一七弗ナリ、故ニ將
來太平洋沿岸ヨリターペンタインヲ入ルル事トナレハ現在ノコノ關係ハ正ニ逆トナルヘシ、モシ獨逸ハ依然大西洋沿
岸ヨリ輸入スルトシテモ本邦ハ之ヲ太平洋側ノ新興生産地ヨリ購入シ然モ船ハ南米航路ノ歸航ノ船腹ヲ利用スル事ト
セハ輸送費ノ點ニ關シテ獨逸ト競争スル事不可能ニアラサルヘシ

本邦ニ於ケル松油脂ノ消費量カ年々多キヲ加ヘツツアル事實ノミヲ以テシテモ前途有望ナルメキシコ、中米諸國或ハ
南米コロンビアノ生産品ニ對スル取引關係ヲ今日ニ於テ確立スル事極メテ緊要ナリト云フ可シ、而シテ他日本邦ニ合
成樟腦事業ノ着手ヲ見タル場合ニハ是等地方ノ將來ノ製品ハ必スヤ豊富ニシテ且ツ確實ナル原料ノ供給ヲナス事ヲ得
ヘシ

579

382

579
382



A small, rectangular white label with a yellow border, partially obscured by the binding, likely containing a library or archival identification number.